

JETRO

ベトナムのカーボンニュートラル  
達成に向けて  
～脱炭素に取り組む 日系企業ビジネス集～



Carbon



Neutral



# 目次

<b>I.</b>	<b>はじめに</b>	<b>03</b>
<b>II.</b>	<b>日系企業の製品・サービス</b>	<b>04</b>
	1. 再生可能エネルギー	06
	2. 省エネルギー	17
	3. 水素/CCUS	27
	4. バイオマス	28
	5. 運輸交通モビリティ	32
	6. 農業	35
	7. 金融	37
	8. その他	40
<b>III.</b>	<b>インタビュー</b>	<b>46</b>

# I | はじめに

ベトナム政府は、2050年までにカーボンニュートラルを達成することを目指しています。「2050年までの気候変動に関する国家戦略」を定め、再生可能エネルギー、省エネルギー、水素などの重要分野を指定し、エネルギー移行に向けた取り組みを強化しています。

日本政府としては、2023年3月にアジア・ゼロエミッション共同（AZEC）を立ち上げるなど、ASEAN各国の脱炭素化に対する支援を進めています。ベトナムでは2025年3月、AZECの下での日越協力プロジェクト第一弾に合意するなど、官民による取り組みが進んでいます。

本ビジネスカタログは、再エネの導入、産業分野における省エネ等、ベトナムにおける脱炭素化を実現するための日系企業による商品・サービスを取りまとめ、ベトナム政府・企業等に向けて広く紹介するものです。本カタログを通じて、ベトナムでの新たなビジネス創出と、ベトナムにおける脱炭素化に貢献することができれば幸いです。

日本貿易振興機構（ジェトロ）  
ハノイ事務所

## II | 日系企業の製品・サービス

### 1 | 再生可能エネルギー



• 第一実業ベトナム株式会社	06
• ディープシー工業団地	07
• JFE エンジニアリングベトナム	08
• カナデビアベトナム	09
• 丸紅グリーンパワーベトナム	10
• ベトナム三菱重工業株式会社	11
• 株式会社レノバ	12
• 双日大阪ガスエナジー	13
• 住友林業ベトナム	14
• タンロン工業団地	15
• 豊田通商ベトナム	16

### 2 | 省エネルギー



• 栗田工業株式会社	17
• KDDIベトナム	18
• クボタ化水ベトナム	19
• Lixil Global Manufacturing Vietnam Co., Ltd.	20
• 三菱電機ベトナム	21
• パナソニック エレクトリック ワークス ベトナム (株)	22
• PGT ホールディングス 株式会社	23
• トヨタモーターベトナム	24
• ベトナムレカム	25
• ユアサトレーディングベトナム	26

### 3 | 水素/CCUS



• 株式会社IHI	27
-----------	----

## 4

## バイオマス



- ベカメックス東急 28
- イーレックス株式会社 29
- コベルコエコソリューションベトナム 30
- 双日ベトナム会社 31

## 5

## 運輸交通モビリティ



- ベカメックス東急バス 32
- 三菱倉庫株式会社 33
- NXベトナム (NIPPON EXPRESS VIETNAM) 34

## 6

## 農業



- 株式会社フェイガー 35
- サグリ株式会社 36

## 7

## 金融



- みずほ銀行 37
- 三菱UFJ銀行 ハノイ支店/ホーチミン支店 38
- 三井住友銀行・ホーチミン支店 39

## 8

## その他



- アビームコンサルティング株式会社 40
- JNK Research & Consulting CO.,LTD 41
- MZ VINA COMPANY LIMITED 42
- 日本工営株式会社 43
- サトーベトナムソリューションズ 44
- 株式会社ゼロボード 45

## 第一実業ベトナム株式会社

### 製品・サービス概要

- 第一実業ベトナムは、産業機械の総合機械商社として脱炭素に繋がる技術を提供。
- 国内外の設備調達および現地据付工事まで対応可能。
- TVP Solar (TVP)の高真空パネルを設置することで、低温殺菌、洗浄、乾燥などの熱処理燃料消費を削減し、CO2排出量の削減に貢献。
- このパネルはISO認証を取得しており、長期間にわたって信頼性が高く、最大200℃までの供給が可能。1m<sup>2</sup>あたり約6tのCO2排出量削減が期待できる。
- TVP製パネルは世界中で110,000m<sup>2</sup>以上設置されており、年間14,800t以上のCO2排出量の削減に貢献。



### 実績・事例

- オランダの太陽熱地域暖房施設に37MWを設置。  
48,000m<sup>2</sup>のTVPパネルが年間25GWhの熱を生成することにより、都市のCO2排出量を年間6,000t-CO2削減。
- ドイツの太陽熱地域暖房プラントに4.7MWを設置。  
6,100m<sup>2</sup>のTVPパネルが年間3.2GWhの熱を生成することにより、都市のCO2排出量を年間850t-CO2削減。
- ブラジルの工場に1.2MWを設置。1,200m<sup>2</sup>のTVPパネルが年間1.2GWhの熱を生成して燃料を代替し、工場のCO2排出量を年間290t-CO2削減。
- 将来的にはベトナムの蒸気および温水製造におけるCO2排出量の削減に貢献。



コンタクトポイント

田畑 吉章

+84 90 966 9121

yoshiaki.tabata@djk.co.jp

<https://djk-vietnam.com/jp/about-us/>

## ディープシー工業団地

### 製品・サービス概要

- ベトナム北部のハイフォン市とクアンニン省に展開するベルギー資本によるベトナム最大級の工業団地。
- ブリヂストン、信越化学工業、IHI、ENEOSなど20社の日系企業が進出中。
- 再生可能エネルギーを積極的に導入し、入居企業へグリーン電力証書を発行。
- ベトナムで風力発電を行っている唯一の工業団地。



### 実績・事例



屋根置き太陽光発電を推進

- 土地面積3,400ヘクタール。
- 世界中から130社以上が進出中。
- 東京電力より、DEEP C工業団地の電力事業に出資。

DEEP C   
INDUSTRIAL ZONES



コンタクトポイント  
土屋 (Tsuchiya)

+84 90 159 5225  
info@deepc-jp.com  
<https://www.deepc.vn/ja/>

## JFE エンジニアリングベトナム

### 製品・サービス概要

#### ■ 廃棄物発電プラント

廃棄物を焼却して得た熱を利用し発電する。

また廃棄物を焼却することにより、埋立処理される廃棄物の量を削減できるため、環境負荷の軽減、衛生状態の改善など、都市化と共に拡大する廃棄物問題への解決策の一つになる。

#### ■ バイオマス発電プラント

木くずやアブラヤシの殻（PKS）等の本来であれば捨てられてしまうものを燃料とし発電を行う。

原料となる植物などの循環再生によって持続的に生み出し続けることができるため、再生可能エネルギーの1つとして考えられている。



### 実績・事例

- 日本国内においては廃棄物発電プラント、バイオマス発電プラントともに多数の実績を有す。

ベトナムではバクニン省にて廃棄物発電プラントを建設。

本プラントでは1日500トンの廃棄物処理を行い11.6MWの発電出力を得られる。

- また事業者としても参画しており地元企業と共同出資をして特別目的会社を設立し運営を行う。

ベトナム国内では、廃棄物の埋め立て処理が主流で公衆衛生の悪化や環境汚染を引き起こしている。

当社は「くらしの礎を『創る』『担う』『つなぐ』 Just For the Earth」のパーパスを掲げ、今後も同モデルのビジネスを展開していく。



コンタクトポイント

橋本 智



+84 914 155 387



hashimoto-satoru@jfe-eng.co.jp



<https://www.jfe-eng.co.jp/>

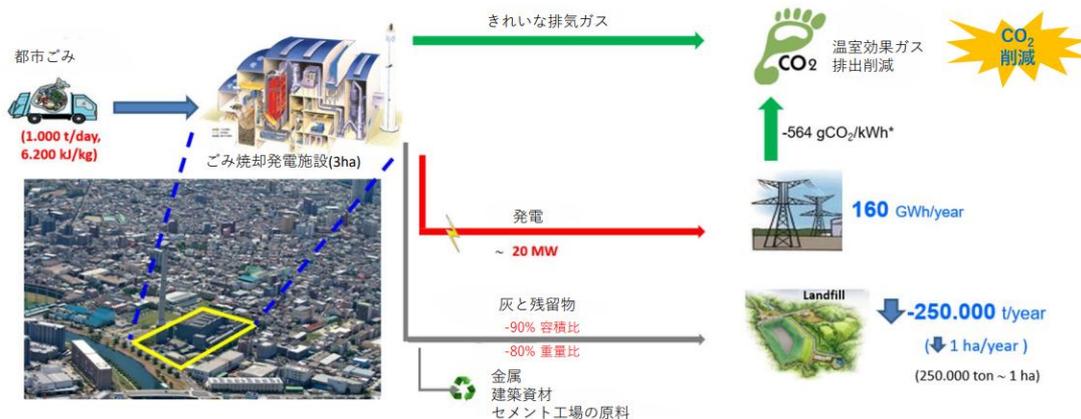
# ごみ焼却発電施設 エネルギー自立型炭化システム「EFCaR」

## カナデビアベトナム

### 製品・サービス概要

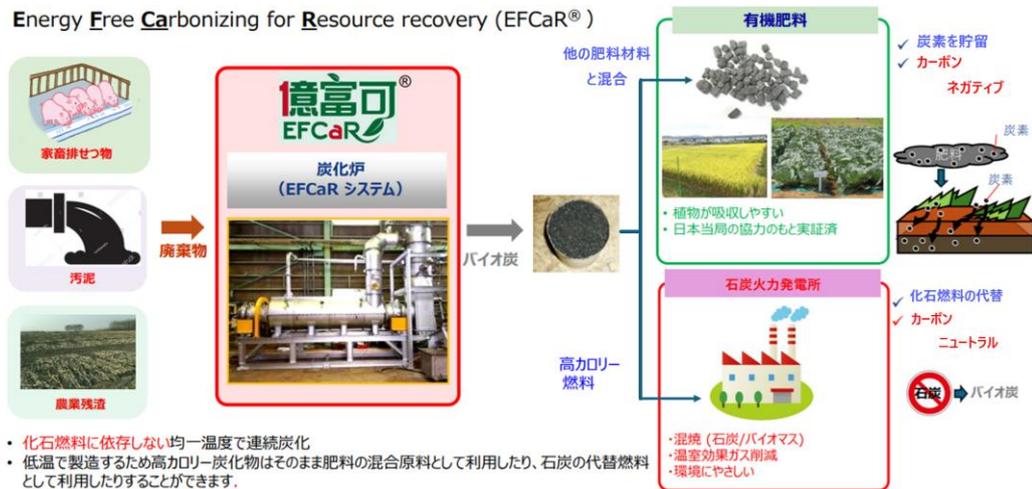
#### ■ ごみ焼却発電施設

廃棄物を燃やして衛生的に処理すると同時に、発電する施設。廃棄物は焼却炉のストーカと呼ばれる燃焼装置の上を移動しながら燃やされて灰として排出される。燃焼で生じた排ガスのエネルギーはボイラで蒸気として回収し蒸気タービン発電機で電気を作る。発電された電気は施設の外へも送られる。



#### ■ エネルギー自立型炭化システム (EFCaR)

Energy Free Carbonizing for Resource recovery (EFCaR®)



農畜産廃棄物（家畜排せつ物、農業残渣・汚泥）を化石燃料を利用しない炭化技術でバイオ炭を作り農業用肥料や燃料として利用可能。廃棄物中の抗生物質や農薬の分解、ウイルスや細菌などによる動物病の防除対策に貢献。

### 実績・事例

- ごみ焼却施設において、全世界にごみ焼却・発電施設を納入。国内556施設+海外1014施設（ライセンス実績含む）、の1570施設をこれまでに受注。（2024/8現在）
- エネルギー自立型炭化システム (EFCaR) において、JICA中華人民共和国事務所と中華人民共和国科学技術部が共同で実施する「2021年度中華人民共和国科学技術部日中連携事業」において、中国側パートナー・協力企業と共同で、「農畜産廃棄物からの資源循環システムの実用化研究」実証事業として4.8t/dのプラントを建設し実証済み。



コンタクトポイント

古賀 良彦

+84 28 3825 1040  
koga\_yo@kanadevia.com  
https://www.kanadevia.com/

## 丸紅グリーンパワーベトナム

### 製品・サービス概要

- 屋根置き太陽光PPA事業  
初期投資ゼロで太陽光発電を導入可能。  
お客様の屋根を活用し、環境にやさしい  
再エネをお手ごろ価格でご提供。
- I-REC（環境証書）販売  
I-RECの調達から償還作業まで  
弊社にて一連サービスをご提供。



屋根置き太陽光PPA事業



蓄電池事業

- 蓄電池&エネマネ事業  
電気代が安価な時間帯に充電、高価な時間帯  
に放電し電気代を削減するコンテナ型蓄電池  
を活用した電気代削減サービス。  
現在実証事業を進めており、近日中に事業  
拡大を予定。

- Direct PPAメカニズムへの参画（オフサイトPPA）  
Direct PPA制度を活用したオフサイトPPA事業。お客様のご要望に沿った  
再生可能エネルギーの電源を開発し“再エネ価値”をご提供。

### 実績・事例

- 屋根置き太陽光PPA事業  
全18 案件（日系8割、外資2割）にて契約締結、総容量は26.5 MWp。  
内10案件約20MWpにて現在安全・安定稼働中。
- I-REC（環境証書）販売  
日系企業に複数の販売実績あり。2024年下期に入り引き合い多数。
- 蓄電池事業  
ベトナム国内では初となる蓄電池事業をカインホア省ニャチャンにて開発、  
2024年11月より商業運転開始。2025年度中に事業拡大を目指す。
- Direct PPAメカニズムへの参画  
近日中にオフサイトPPA再生エネルギー電源の開発ならびにサービス提供を開始予定。



コンタクトポイント

大石 寛



+84 93 466 6098



Oishi-h@marubeni.com



<https://www.marubeni-mgp.com/ja/>

## ベトナム三菱重工業株式会社

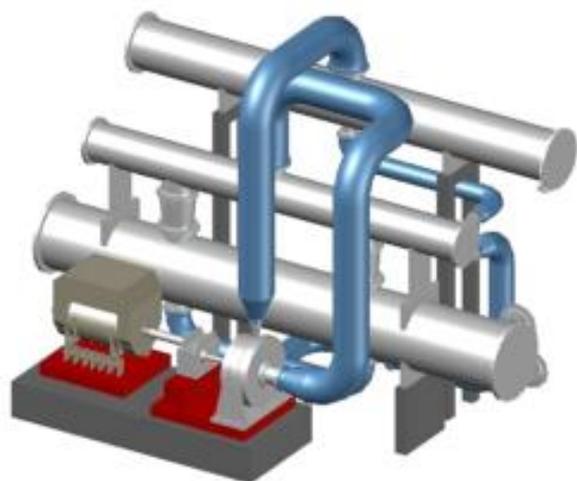
### 製品・サービス概要

#### ■ ORC

高分子有機媒体を蒸発させて利用し、中低温の熱源で効率的な発電が出来る技術。

ORCシステムでは、中・高温の熱媒油や水蒸気により、蒸発器内の有機媒体を加熱・蒸発させる。その有機媒体の蒸気によりタービンが回転し、クリーンで安定した発電が行われる。

ORCシステムは、セメントや製鉄プラント、ガラス工場の廃熱回収、バイオマスペレット製造工場などへの適用例がある。



#### ■ LHP

天然の熱や産業廃熱などの低温の熱源を最大限に利用し、最小限の電気エネルギーと掛け合わせて産業プロセスへ効率的に大量の蒸気や温水を供給することができる商用規模の熱供給設備。

### 実績・事例

- ベトナムではまだ納入実績・事例はないが、セメント・製鉄・ガラス業界が脱炭素目標をかかげるなか、こうした業界に向こう3年で初案件を目指している。



コンタクトポイント

加茂 浩平



+84 90 462 4009



kohei.kamo.x7@mhi.com



<https://www.mhi.com/jp>

## 株式会社レノバ

### 製品・サービス概要

- ベトナム国クアンチ省にある陸上風力発電



### 実績・事例

- クアンチ風力事業は、当社初の海外における再生可能エネルギー発電事業であり、初の陸上風力発電事業。  
本発電事業は、Lien Lap (48.0 MW)、Phong Huy (48.0MW)、Phong Nguyen (48.0 MW) の事業区画で構成されており、発電した電力はベトナムのFIT (固定価格買取制度) 制度に則り売電。
- 当社は、2019年より本事業の検討を開始し、ベトナムの電力事業者である Power Construction Joint Stock Company No.1 (現・PC1 Group Joint Stock Company) と共同で開発。  
2021年5月には、アジア開発銀行 (ADB) を中心とし、オーストラリア連邦政府傘下の Export Finance Australia や独立行政法人国際協力機構 (JICA) を含む金融機関との間で、グリーン融資関連契約を締結。

Creating our future with renewable energy.



コンタクトポイント

中森 摩縁



+81 3 3516 6260



press@renovainc.com



<https://www.renovainc.com/>



## 双日大阪ガスエナジー

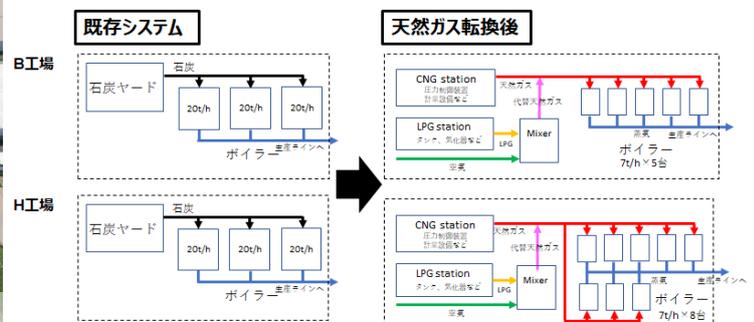
### 製品・サービス概要

- 当社の子会社であるSOL Energy は、工場や商業施設の屋根に太陽光発電設備を設置し発電した電力を長期契約で供給する提案を行っている。  
 初期投資不要で電力コストを削減しつつ、脱炭素化や環境負荷軽減に貢献。
- エネルギーサービス事業は、天然ガス供給、蒸気供給、省エネ提案などを通じて、効率的で持続可能なエネルギーソリューションを提供。  
 高度な技術ときめ細やかなサービスで、企業のエネルギーコスト削減や環境負荷低減を支援。信頼性の高い供給体制で、お客さまのニーズに最適なソリューションをご提案。

### 実績・事例

※契約済みの総発電容量

- ベトナム南部ドンナイ省のロンドック工業団地において、JCM設備補助事業を活用し、お客さまの施設に総発電容量1万kW※を超える太陽光発電設備を設置。
- ベトナム南部を中心に、合計15件のお客さまへのガス供給実績がある。  
 特に、石炭や重油などを使用しているユーザーに対して、天然ガスへの転換を実現するための各種サポートを実施している。
- 例えば、食品会社さま向けの石炭から天然ガスへの転換プロジェクトでは、JCM設備補助事業の共同事業者として参画し、GHG（温室効果ガス）の削減に貢献。



食品会社さま向けの燃料転換事例



コンタクトポイント

藤本 幸央



+84 28 3822 1880



contact@sogec.com.vn

## 住友林業ベトナム

### 製品・サービス概要

- 住友林業グループはベトナム最大手のオンサイト太陽光発電事業者である CME Solar Investment (以下、CME Solar社) と合併会社 CME-SFV Co., Ltd. (以下、CME-SFV社) を設立。  
ベトナムにおける産業・商業の電力需要家様向けに屋根置き太陽光発電による脱炭素をサポート。
- 設備設計・調達・工事、完工後の運営・保守までCME-SFV社にて一括で実施し、需要家様の初期投資ゼロ、CO2排出量の削減に加えて、電気代の削減が可能。
- CME社における豊富な導入実績に基づく早期の許認可取得やEPC企業との強固な協力関係により、ご契約から3ヶ月以内に発電を開始。



### 実績・事例

【ベトナムにおける太陽光導入実績】 ※CME Solar社・CME-SFV社の実績

- ソーラーファーム / 140MWp ※譲渡済
- 韓国系メーカー数社 / 合計 23MWp
- 台湾系大手電子機器メーカー / 29MWp
- Saigon Cargo Service Corp. in Tan Son Nhat Airport / 1.2MWp
- AEON MALL HUE店 / 2MWp など60社以上への導入実績
- 24年度11月時点導入実績260MWp以上



## タンロン工業団地

### 製品・サービス概要

- 工場への屋根置き太陽光発電を推進中。  
メンテナンスや初期投資は全て弊社で請負い、導入される企業様の負担や手間は無し。  
弊社日本人担当者が導入までの仕様確認や契約交渉を担当。



- 工業団地内外の企業様へ再エネ証書を販売中。  
親会社である住友商事グループより、競争力のある再エネ証書をご提供。  
取引先様やご本社、グループからのご要望に沿って柔軟にカスタマイズ可能。

### 実績・事例

- タンロン工業団地の入居企業様計40社以上に、計約70MWの太陽光発電設備を導入済。  
年間発電量は約80,000MWh。2025年度には100MWまで拡大を見込む。
- 再エネ証書についてもタンロン工業団地の入居企業様へ約200,000MWh以上の成約実績あり。  
工業団地外の企業様へも紹介中。



コンタクトポイント

堀本 陽太郎



+84 97 1364088



yotaro.horimoto@tlipgroup.com



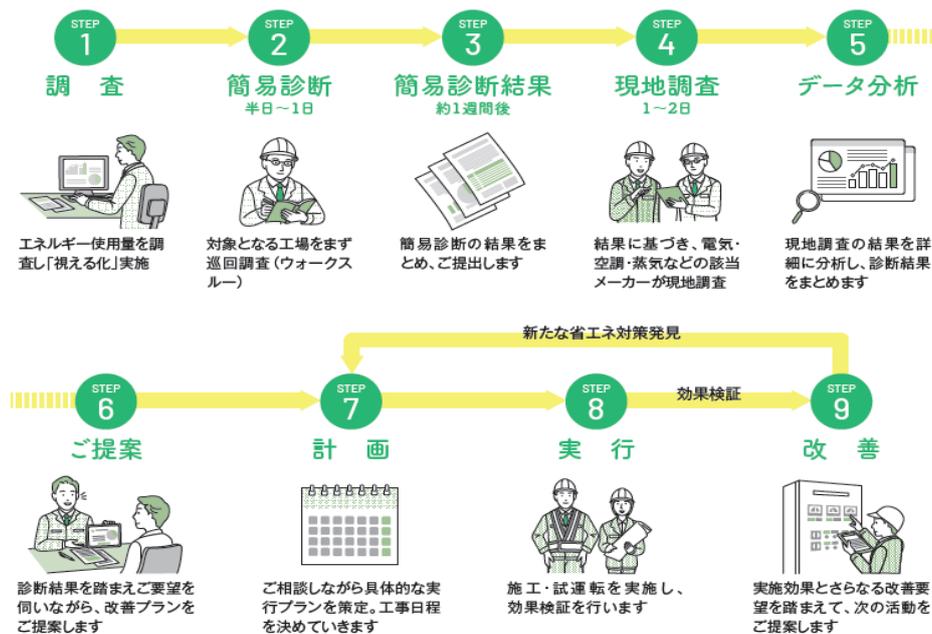
<https://tlip1.com/>

## 豊田通商ベトナム

### 製品・サービス概要

- I-RECを活用することで工場やオフィスの使用電力を再エネ化し、需要家のCN Scope2達成に貢献。豊田通商が自社で保有・運転する再エネ発電所より安心・安価にお届け可能。

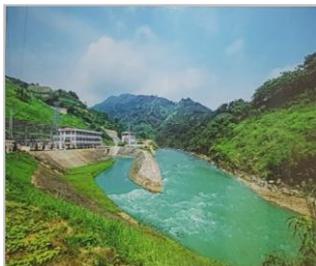
- 当社関連会社の省エネ診断士による工場診断を実施。また当社のグローバルネットワークを活かした省エネ商材を販売している。



### 実績・事例

- ベトナム国内の製造業やオフィス等、幅広い需要家向けに80社以上への供給実績。

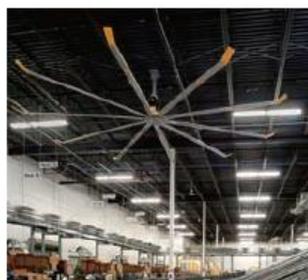
CO2排出量をオフセット Scope2  
国際再エネ証書(I-REC)



豊田通商が出資のノイファット水力発電所

- 省エネ診断実績 (北部 5 件、南部 1 件)  
省エネ商材販売 50 件

空気を対流させる超大型ファンで快適空間を創出  
米国製超大型ファン「ビッグアスファン」



最大直径7.3mの羽根で工場や物流センターなどの大規模空間に空気の対流を創出。1台で最大2,500㎡に風を届け、夏の暑熱対策、熱中症予防、空調費用のピークカットのほか冬は暖気を下ろすなど温湿度のムラを解消します。



コンタクトポイント  
Trinh Ngoc Chuc (日・越)



+84 90 620 9463



ngoc\_chuc@vn.toyota-tsusho.com



https://toyotsu.com.vn/vi/trang-chu/

# Kurita Dropwise Technology

## 栗田工業株式会社

### 製品・サービス概要

- Kurita Dropwise Technologyは、蒸気が凝縮する熱交換器の熱伝達率を改善する業界初の省エネ技術。蒸気ラインに水処理薬品（KURITA DW-series）を連続添加するだけで、熱伝達率を阻害する水膜を除去し、蒸気を滴状に凝縮させるため、効率よくエネルギーを伝えることができる。
- 熱伝達率が最大30%向上し、生産性向上や、蒸気使用量減によるボイラ燃料費の削減、及びGHG排出量の削減に貢献。
- 適用に際し、生産設備を停止したり、大規模な設備投資が不要。



### 実績・事例

- 日本国内、ベトナムを含む海外で、既に400件以上の適用実績あり。既存の水処理薬品及び運転との相互干渉も無く、製紙・繊維・化学工場・発電所等、様々な製造現場で利用されている。例えば、製紙工場におけるドライヤー工程での蒸気原単位の改善率は~10%に達し、ボイラ燃料費の削減、GHG排出量の削減に貢献。

成果報酬を基本としたパッケージ契約により、より多くのユーザーに本技術を提供



- 適用にあたっては、弊社水処理エンジニアがまず、対象設備の調査・メリットを試算。次に、薬品選定・薬注装置の設置・トライアル・データ解析・評価を実施。実際に得られた省エネ・運転コスト削減結果をベースにした成果報酬を基本としたパッケージ契約を提供。



コンタクトポイント  
松山 厚

+84 90 1761 228  
a.matsuyama18@kurita-water.com  
<https://www.kurita.co.jp>

## KDDIベトナム

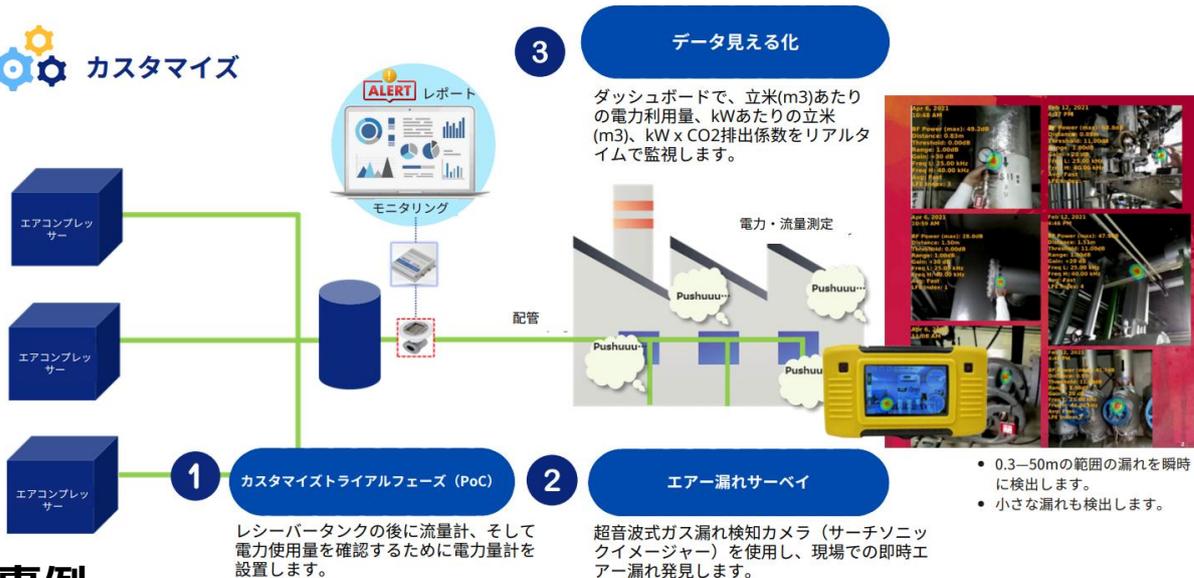
### 製品・サービス概要

- KDDIベトナムの、エアリークの見える化&監視ソリューションは、工場のエアークOMPRESSORの無駄を可視化し、省エネに貢献できる製品。
- カーボンニュートラルの実現に向けて、電気代を削減する動きが工場でも求められている昨今だが、エアークOMPRESSORの電力消費量はとても大きく、エアリークは無駄なエネルギー消費、CO2排出を引き起こしている。
- 本製品は超音波センサーを用いて人間の耳・目には見えないエアークOMPRESSORのエアリークを検出、モニタリング。
- これにより、管理者はエアリークの発生場所や、程度を迅速に把握でき、適切な改善対策を講じることで工場の省エネを実現。

### ソリューション オンプレミス/クラウド型

エアリーク流量・電力使用量をリアルタイムに監視することで、コスト削減や機械のメンテナンス計画に役立てることができます

#### カスタマイズ



- 0.3—50mの範囲の漏れを瞬時に検出します。
- 小さな漏れも検出します。

### 実績・事例

- 当社グループ、KDDIタイランドにおいて、製造業様への実績があり、同サービスを2024年度からベトナムでも展開を開始。(東南アジア各国でも対応)
- コンプレッサールーム内、レシーバータンクの後段に、エアフローセンサーを取付、稼働時・休業時のエアリーク流量の差分より、漏れの割合を把握、また使用電力量も取得することで、無駄をコストとして算出。
- 大規模製造業様(タイ)は、見える化によって、年間で一千万円を超える無駄なコストがあることが判明、コスト削減の改善活動に役立っている。

### コンタクトポイント

#### ■ ハノイ

+84 0 24 3826 2001 (平日 8:00-17:00)

hni-sales@kddivietnam.com

https://vn.kddi.com/ja/

#### ■ ホーチミン

+84 0 28 3820 1191

(平日 8:00-17:00)

hcm-sales@kddivietnam.com

# 膜分離活性汚泥法(MBR法) による 省スペースでの排水処理 / 温室効果ガスの低減



## クボタ化水ベトナム

### 製品・サービス概要

■ 当社の液中膜を使用した膜分離活性汚泥法 (MBR法) を採用することで、標準活性汚泥法 (従来法) に比べ、下記の4つのメリットを提供。

#### 1. 安全・安心な処理水:

微細孔を有する膜でろ過するので、安全な処理水をお客様にご提供可能。

#### 2. 容易なメンテナンス

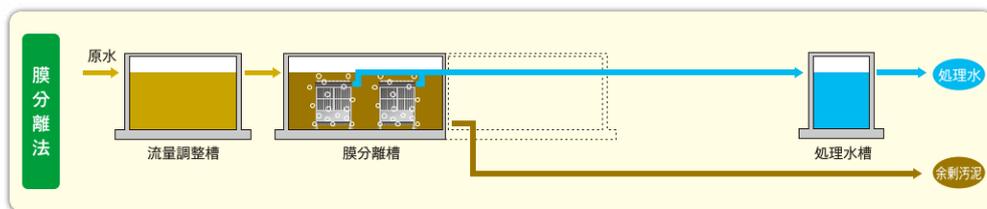
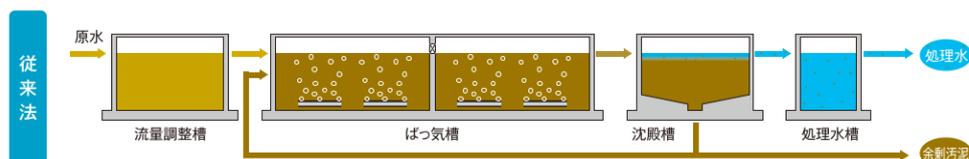
従来法に比べ、運転管理項目が少なく、維持管理が容易。

#### 3. 省スペース

従来法に比べ、沈降槽が不要、曝気槽も小さく設計できるため省スペース。

#### 4. 温室効果ガス削減

従来法に比べ水処理工程から排出される温室効果ガス排出量を削減可能。

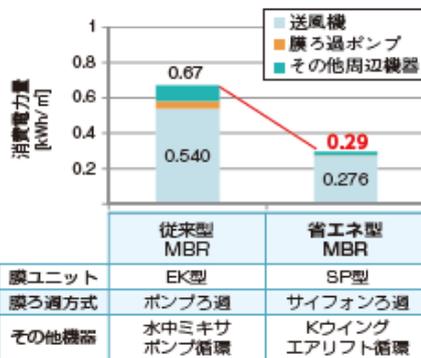


### 実績・事例

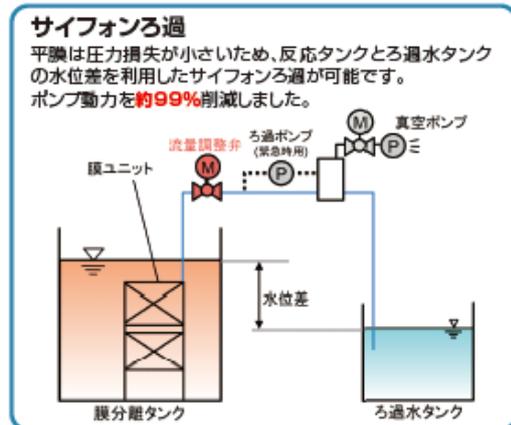
- 本技術の導入、納入件数は、日本、海外を合わせて7,200件以上となる。
- 高度な処理水、容易な維持管理、省スペースといったMBR法の特徴に加え、近年はMBR法自体も省エネ化が進み、単位処理水量当たりの電力消費量(kWh/m3) を従来の高度処理方式と同等まで引き下げている。

■ 更に、MBR法は、高濃度の活性汚泥下で安定した硝化脱窒反応を行うため、硝化・脱窒が不十分な際に中間生成体として生成される地球温暖化係数が大きな一酸化二窒素 (N<sub>2</sub>O) の発生量が従来法の1/280以下に抑制されることが実測データより確認されており、温室効果ガス低減に寄与する。

SP膜、サイフォンろ過の採用、その他周辺機器の省エネルギー化により、MBRシステムの消費電力量を約55%削減<sup>※</sup>し、従来の高度処理方式と同等まで引き下げました。  
※当社従来品比



<消費電力試算条件>  
処理方式：省エネ型硝化脱窒式膜分離活性汚泥法  
処理水量：日最大 5,000m³/d, 日平均 4,000m³/d  
対象範囲：養分調整池、斜板固相スクリーン、反応槽、送風機



コンタクトポイント

馬場 真一



+84 274 3 790521



shinichi.baba@kubota.com



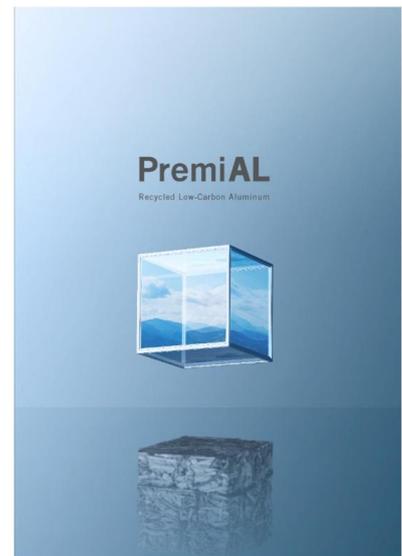
https://www.kubota.co.jp/product/membrane/ 19

# PremiAL (プレミアム)

## LIXIL Global Manufacturing Vietnam Co., Ltd.

### 製品・サービス概要

- LIXILは、脱炭素・循環型社会へ貢献する取り組みの1つとして、LIXIL製品の多くに用いられているアルミのリサイクルを推進。リサイクルアルミは、製錬時に大量の電気を使用するアルミ新地金と比較して製造時のCO2排出量を97%削減可能。LIXILは世界有数のリサイクルアルミ技術を駆使して循環型低炭素アルミ「PremiAL」シリーズを開発。リサイクルアルミ使用比率100%の「PremiAL R100」と70%の「PremiAL R70」を展開。
- 「PremiAL」シリーズは、第三者検証である「SuMPO EPD」（旧エコリーフ）を取得。環境へのインパクト（良い影響）が高く評価され、さまざまな施設・店舗などに加え、建築業界以外の産業品などでの採用が進んでいる。



※一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）が運営する環境情報開示方法の仕組みで 国際規格「ISO14025 タイプⅢ環境宣言（EPD）」に準拠している。

### 実績・事例

アルミリサイクル率	調達～製造までのCO2排出量	CO2削減量
100% (PremiAL R100)	約2.9kg -CO <sub>2</sub> <sup>※1</sup>	▲80%
70% (PremiAL R70)	約6.8kg -CO <sub>2</sub> <sup>※1</sup>	▲55%
0% (新地金)	約15.1kg -CO <sub>2</sub> <sup>※2</sup>	—

※1 環境ラベルプログラム「SuMPO EPD」取得 ※2 社内試算による

#### 【2024年活動実績】

- 大成建設グループ次世代技術研究所 (R70)
- セブン-イレブン三郷上彦名店 (R70)
- コイズミ照明ライトバー間接照明ミドルパワー (R70)
- タイ国内電化製品メーカー空調機用ヒートシンク (R70)
- 住友林業社宅「みどりの社宅」(R100)
- セブン-イレブン福岡ももち店 (R100)
- 2024年第7回エコプロアワード-奨励賞 (R100)

「PremiAL」シリーズを採用いただくことで、建築物・製品の環境価値向上に寄与可能。今後も様々なステークホルダーと連携し「PremiAL」シリーズの普及を通じて環境へのインパクト(良い影響)の創出や社会のさらなる発展に向けた取り組みを進めていく。



### 三菱電機ベトナム/MITSUBISHI ELECTRIC VIETNAM CO., LTD.

## 製品・サービス概要

- 消費エネルギー量削減に向けたPDCAサイクル（見える化、分析、改善）を回すための各種計測機器、アプリケーション、高効率機器を幅広くラインアップ。ビルや工場等での省エネ推進を総合的にサポート。



<省エネ・運用改善に用いる主な機器>

<b>エネルギー計測機器で</b> エネルギー消費量を計測・収集	<b>省エネ支援アプリケーションで</b> 使用状況から要因を分析・診断	<b>高効率設備・機器の導入や運用改善</b> の実践でエネルギー消費量を削減
データ収集装置    エネルギー計測機器	データ分析・診断ソフトウェア	空調機器    モータ    インバータ

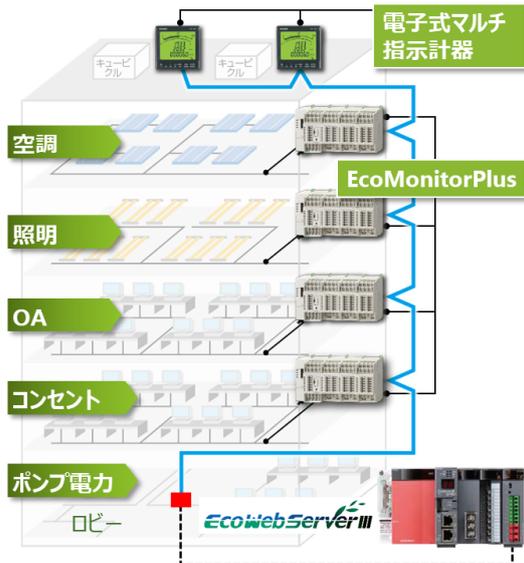
## 実績・事例

### ビル・工場でのシステム構成例

### ※三菱電機(株)福山製作所の事例

#### 例) 事務所ビルの省エネ管理システム

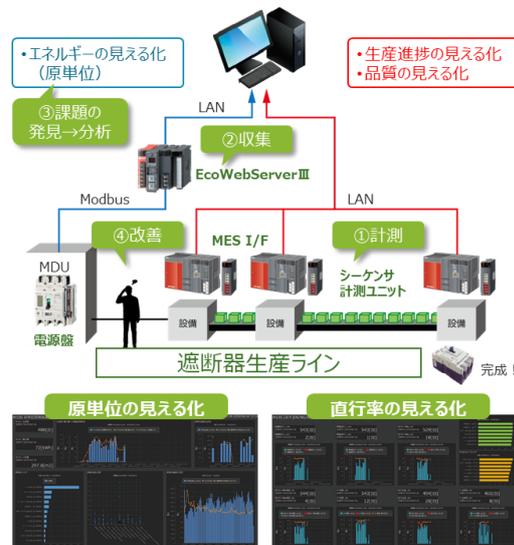
- EcoWebServerで「誰でもどこでも見える」管理
- 使用状況や時間帯に応じた空調・照明等の自動制御



効果事例    オフィスの電力使用量  
24%削減(2.8t-CO2)

#### 例) 生産ラインの省エネ管理システム

- 生産ライン及び設備のエネルギー情報や、稼動状況をきめ細かく収集



効果事例    原単位30%削減



### コンタクトポイント

伊藤 勇太

+84 93 270 8228

yuta.ito@mevn.com.vn

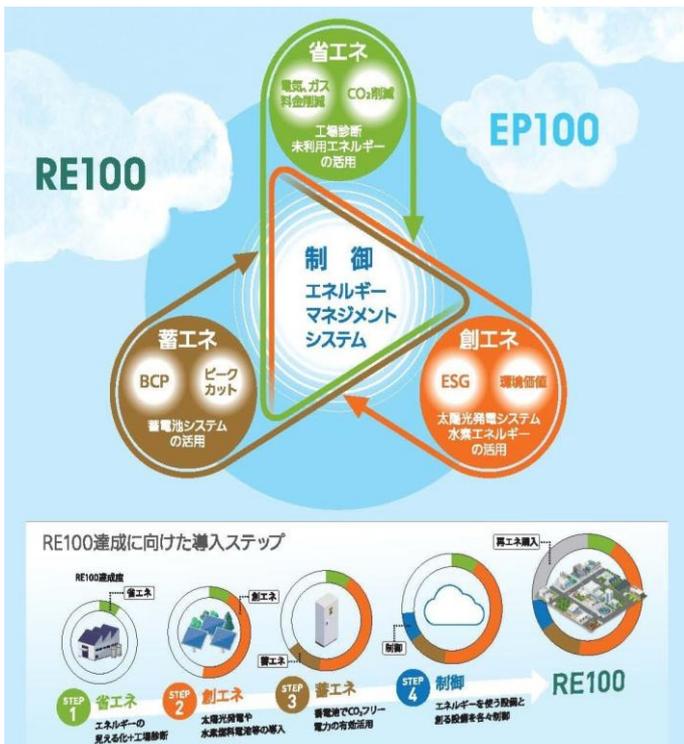
<https://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/>

# カーボンニュートラルソリューション

## パナソニック エレクトリック ワークス ベトナム (株)

### 製品・サービス概要

- 省エネ調査・改善提案・施工・評価  
生産性向上につながる、コスト削減や製造ライン付帯設備の最適化を提案。ヒアリングと事前調査をもとに、現地で半日～2日程度の簡易診断を実施し、診断対象のエネルギー使用状況を把握。後日、現場設計図やエネルギーデータ、設備の稼動状況などを確認した上で、当社データベースを参考に、ご要望に応じて省エネ化や効率化が可能な箇所の改善方法を提案。
- 太陽光発電設備の提案・設置工事・メンテナンス  
調査からメンテナンスまで、トータルコストを抑えながら継続運用を支援。



工場省エネ診断の流れ

STEP1 Research(調査) → STEP2 Planning(企画) → STEP3 Solution(対策)

STEP1: お打合せ (事前調査), 現地調査, 簡易報告

STEP2: 詳細調査 (計測等), 分析, 詳細報告

STEP3: 具現化 (設計・施工), メンテ 保守

診断実績	業種内訳	電子電機	自動車関連	化学プラスチック	医薬品	食料品	半導体	蓄電池	金属製品	その他
837件	件数	172	137	99	64	49	44	34	21	217

### 実績・事例

- 省エネ診断・改善提案  
15年以上、日本及び海外において800社超の省エネ調査・提案を実施 (業種：自動車、医薬品、電子部品、化学/プラスチック、精密機器等)
- 太陽光発電設備の提案・設置工事・メンテナンス  
日本並びに東南アジアを中心に多数実績あり



コンタクトポイント

水島 則彦



+84 90 893 0205



mizushima.norihiko@vn.panasonic.com



https://panasonic.co.jp/hvac/peseng/

# 次世代節電ユニット “Ecomo”

## PGT ホールディングス 株式会社

### 製品・サービス概要

- 「Ecomo」は電力使用量3～15%（平均7%）の削減実績、2000箇所以上の導入実績を持つ、「電力改善装置」の名称で特許取得済みの節電商品。
- 設置・移設も簡単、ランニングコスト不要。3～5年程度で投資回収が可能。
- 動力の「トランス単位」での節電ができる為、設備全体の省エネが可能。
- 省エネをやりつくした企業様でも、更に大幅な経費削減も可能。電力消費量が下がるので、CO2も削減でき、SDGSの2項目にも貢献。コスト削減はもちろん、環境への課題にしっかり取り組んで頂ける「Ecomo」。ぜひお問い合わせください！



### 実績・事例

- 2013年に日本の“株式会社はやぶさホールディングス”社が製造・販売を開始。
- 日本の工場で製造しており、現在、工場・スーパー・商業施設・病院・オフィスビル・ホテルなど、2,000箇所以上で導入。
- 安全性の高さ、設置の容易さ、環境に配慮した企業経営が重視されてきた時代の流れも後押しして、お客様が増え続けている。
- 2050年までにベトナム政府でもカーボンニュートラルの達成を表明しており、2022年からベトナムでの実績もあり。
- 私たちPGTホールディングスは、2024年から「Ecomo」を紹介する活動を開始。ベトナムの環境への貢献と節電をお考えの企業様はぜひご相談ください。



#### コンタクトポイント

野村 治子



+84 28 668 40446



nomura@pgt-japan.com



<http://pgt-holdings.com/>

# Toyota Hybrid System (THS) 搭載車 Camry / Corolla Cross / Yaris Cross etc.



## トヨタモーターベトナム

### 製品・サービス概要

- ハイブリッド自動車 (HEV) は、電気モーターとガソリン エンジンの両方を柔軟に使用可能。
- 充電ステーションを頼らずに、燃費と二酸化炭素排出量を削減可能。
- トヨタ ハイブリッド システム (THS) は、高い性能・信頼性と低メンテナンスコストを実現。



### 実績・事例

- 現時点トヨタ・レクサスブランドはTHS搭載モデルを10車種以上ベトナムに導入。



Camry



Corolla Cross



Yaris Cross



コンタクトポイント

パンヤー

チャローンサブターウォン



+84 912 179 964



panya\_chao@toyotavn.com.vn



<https://www.toyota.com.vn/>

# 高効率LED照明, MIRACOOL (遮熱塗料) インバーターエアコン、スペースクール (放射冷却シート)

## ベトナムレカム

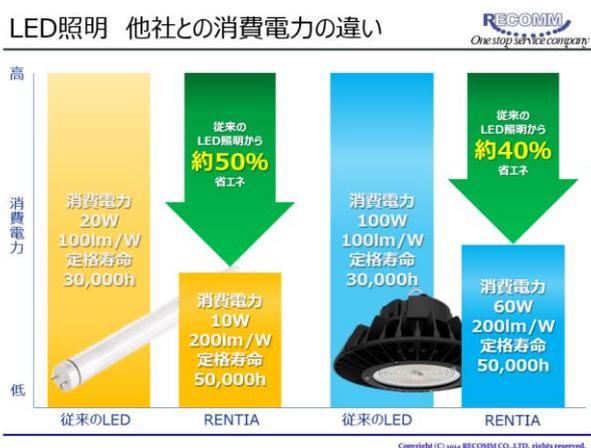
### 製品・サービス概要

- **高効率LED照明**  
直管タイプは10W～、HBタイプは60W～取り揃えており、LED照明からの切り替えでも約50%電気代削減が可能。長期保証（5年間）なので、安心してご利用可能。
- **インバーターエアコン+SPACECOOL**  
インバーターエアコンへの更新&放射冷却シートであるSPACECOOLを室外機に貼り付けることで、ノンインバータータイプと比較し40%以上の電気代削減が可能。
- **MIRACOOL**  
汚れが付きにくいいため、遮熱効果が他社品よりも長持ち。塗料無の場合と比較し、屋根の表面温度が約20度低下。

### 実績・事例

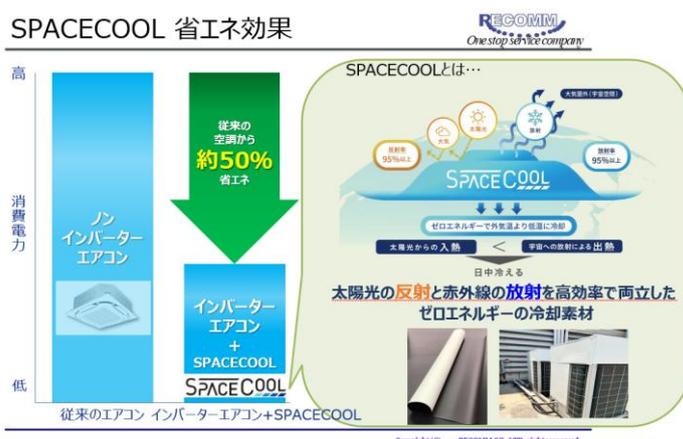
- **高効率LED照明**  
ベトナム国内で300社以上の導入実績。直管タイプの10W、HBタイプの60Wをメインで提案しており、40-80%の電気代削減の実績あり。

LED照明 他社との消費電力の違い



- **インバーターエアコン+SPACECOOL**  
空調コンサルタントとして、最適な最新のDAIKIN製インバーターエアコンへの更新を提案。SPACECOOLを併用することで、省エネ効果アップ+室外機の保護が可能。

SPACECOOL 省エネ効果



- **MIRACOOL**  
劣化してきた屋根のメンテナンスも兼ねて、MIRACOOL施工の提案を実施。MIRACOOLにより屋根温度が20度近く低減。4層コーティングを実施するため、耐久性もアップ。



### コンタクトポイント

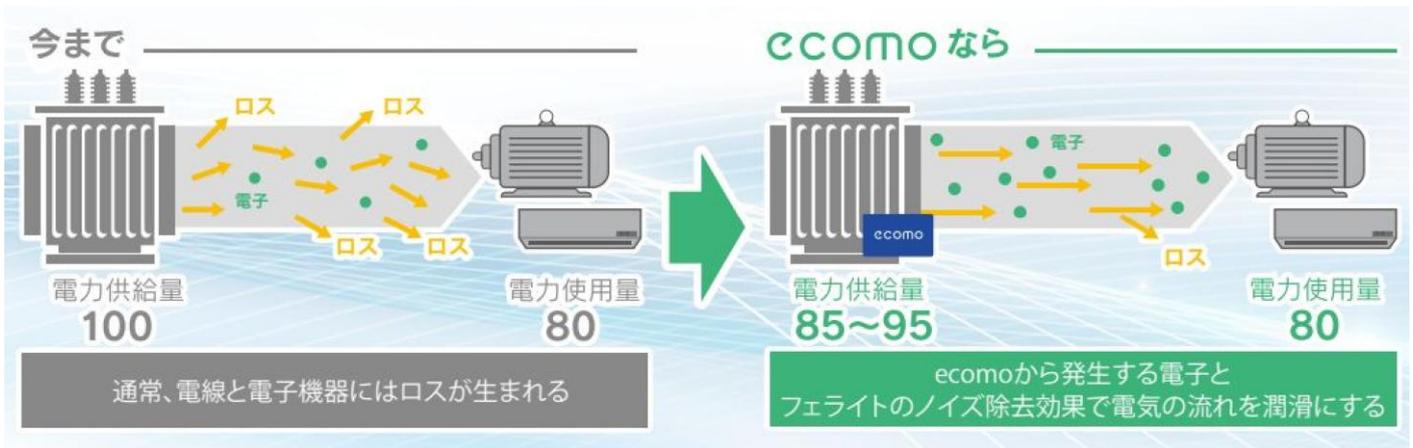
小館 愛

+84 094 120 4834  
a.kodate@recomm.co.jp  
<https://recomm.vn/>

## ユアサトレーディングベトナム

### 製品・サービス概要

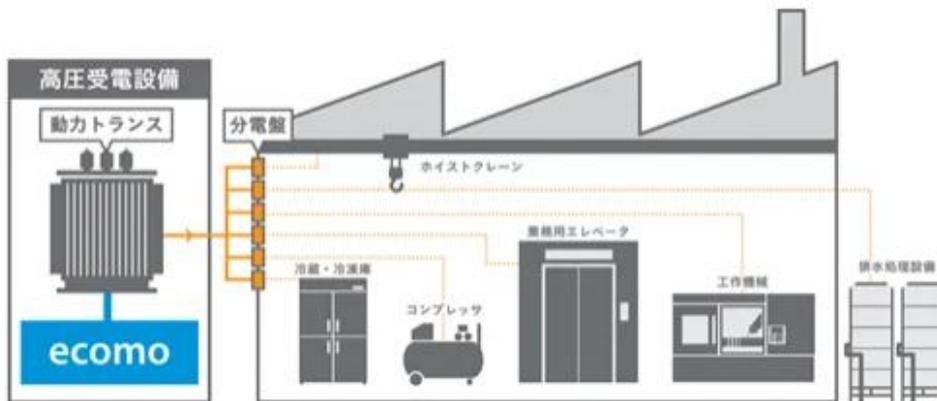
- ECOMO内は周囲0.06mAの電気を帯びる性質のある電気石「トルマリン」とノイズ除去効果のある「フェライト」から構成されており、動力トランス二次側のbusbarにECOMOを設置するだけで、設備全体の電力使用量を5-15%削減可能。
- 導入前に事前データを提出し、シミュレーションをしたうえで導入の流れとなる。
- ユアサ商事グループでは、独占的販売取引基本契約を締結し、ベトナムを含めた海外10カ国における総代理店権を獲得し販売を行っている。



### 実績・事例

- ベトナムで十数社、様々なジャンルの製造業様に納品をさせて頂いている。

【ecomomoの設置イメージ】



コンタクトポイント

井上 岳哉

✉ 2532ti@yuasa.com.vn

🌐 <https://www.yuasa.co.jp/>

- 既設石炭火力発電所向け脱炭素ロードマップ作成支援
- アンモニア燃焼技術 / バイオマス燃焼技術を活用した石炭火力発電所におけるCO2削減

## 株式会社IHI

### 製品・サービス概要

- 既設石炭火力発電所向け脱炭素ロードマップ作成支援  
お客様の脱炭素化計画の理解、お客様の保有する発電所の理解を通して、いつ/どここの発電所で/どの燃焼技術(アンモニア/バイオマス)を採用することでお客様の脱炭素計画が達成できるかロードマップの作成支援を行う。
- アンモニア燃焼技術 / バイオマス燃焼技術を活用した石炭火力発電所におけるCO2削減  
IHIによる石炭火力発電所の改造等を通して、アンモニア and / or バイオマスの燃焼を可能にし、混焼率に応じたCO2削減を達成することで当該石炭火力発電所の脱炭素化を推進する。

### 実績・事例

- 既設石炭火力発電所向け脱炭素ロードマップ作成支援  
ベトナムを含む東南アジアの複数のお客様に対して本支援業務の提供を行っている実績がある。
- アンモニア燃焼技術 / バイオマス燃焼技術を活用した石炭火力発電所におけるCO2削減



アンモニア燃焼バーナイメージ

アンモニア燃焼においては、2024年6月に日本のJERA碧南火力発電所において20%アンモニア燃焼の実証を終了。アンモニア50%以上の高比率燃焼技術の確立等、継続して技術開発に取り組んでいる。

バイオマス燃焼においては、日本国内の複数の石炭火力発電所において改造実績を持つ。ベトナムを含む東南アジアの複数のお客様から上記技術の問い合わせを受けており、将来の実装を見据えて協議を進めていく。



#### コンタクトポイント

吉井 康之助

- ☎ +84 24 3934 5305
- ✉ yoshii7093@ihi-g.com
- 🌐 <https://www.ihi.co.jp/>

## ベカメックス東急

### 製品・サービス概要

- Hikariは、「Made to Enlighten」というブランドコンセプトのもと、お客様により豊かで快適な暮らしを提供することを目指した飲食を中心とした商業施設。施設内にはカフェやレストランを中心に、さまざまなサービスが揃っている。
- 当施設は新都市の中心部にあるビンズン省庁に隣接しており、行政機関や近隣工業団地の方々、地域住民に向けて、生活をより豊かにするサービスを提供している。
- Hikariでは、多彩な料理が楽しめるだけでなく、各飲食店からの廃棄物を活用して植物を育てるというエコシステムを構築しており、ベトナムで唯一のサステナビリティを体現した施設となっている。住民も企業も一体となった環境に優しい街づくりを実現。

### 実績・事例

- 持続可能な取り組みを実践するモデルとして、以下のようなサステナビリティプロジェクトを展開している。

#### ✓ コンポスト

飲食店から排出される生ゴミを施設内で堆肥化し、循環型の廃棄物管理を実現。

#### ✓ アクアポニクス

施設内の池で養殖される魚の排泄物を活用し、植物の栽培に役立つ循環型農業の仕組みを導入。

#### ✓ エディブルガーデン

施設内の植栽を食用可能な植物で設計し、景観美と実用性を兼ね備えた設計を推進。



- 各レストランやカフェから出たゴミが、Black soldier fly (BSF) や生物の力を通して、野菜や果物となって収穫されるまでの一連のエコシステムを体験できる施設となっている。これらの取り組みは、多くの関心を集め、ビンズン省内の学校やホーチミン市の日本人学校、さらに海外からの修学旅行生や企業・自治体関係者など、国内外から多くの視察者を迎え入れている。今後も、地域社会との連携を深めながら、持続可能な街づくりを実現していくことを目指す。



#### コンタクトポイント

松田 尚也



+84 776 326 741



matsuda.naoya@becamex-tokyu.com



<https://tokyugardencity.com/ja/>

## イーレックス株式会社

### 製品・サービス概要

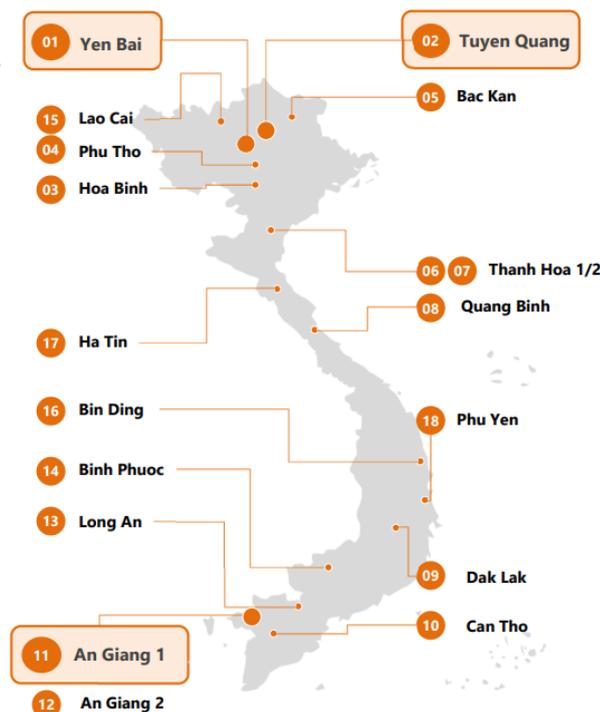
- バイオマス発電所  
木質残渣やもみ殻などのベトナム国内産バイオマスを利用した、天候に左右されない安定再生エネルギーであるバイオマス発電プロジェクトを開発しており、その一号機がハウジャン省に完成(日本の環境省のJCM設備補助事業に採択)。ベトナム初の商用バイオマス発電で、燃料はもみ殻、容量は20MW。2025年3月からEVNに売電している。



- ペレット工場  
トゥエンクアン省では、年産15万トン規模の木質ペレット工場の運転を開始し、2025年度から国際認証済みのペレットを、日本を中心とした海外に輸出していく予定。

### 実績・事例

- バイオマス発電プロジェクトを18か所で計画中。北部は木質残渣、南部はもみ殻など地域で調達できる燃料を利用し、地域経済の発展にも貢献。特にイエンバイ省及びトゥエンクアン省の発電所(日本の環境省のJCM設備補助事業に採択)は2024年10月着工し、アンジャン省は2025年度着工の計画。各工期は約2年半の予定。
- また、既設の石炭火力発電所の脱炭素を進めるため、バイオマス燃料による石炭火力の燃料コンバージョンも推進。まずは2025年にビナコミンググループの石炭火力発電所で試験混焼から実施予定。



コンタクトポイント

IR広報部



+81 3 3243 1167



pr.info@erex.co.jp



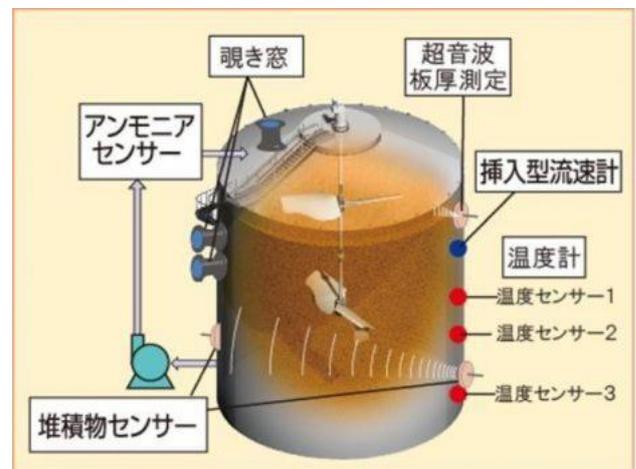
https://www.erex.co.jp/

# パッケージ型鋼板製消化タンク

## コベルコエコソリューションベトナム

### 製品・サービス概要

- 各種センサを用いて内部の運転状況を「見える化」することで、トラブルの未然防止や原因究明に活用でき、消化設備の運転を支援可能。
- 土木工事と並行して消化タンク本体鋼板の工場プレハブ製作が可能。コンクリート製と比較して地中部の土木工事が少なく、槽壁の養生期間が不要となり、建設工期が短縮可能。
- インペラ式攪拌機を採用することで低動力化を実現可能。
- 鋼板製消化タンクの耐用年数は20年（槽本体のみ）。ただし、槽内の修繕を行うことで長寿命化が可能。社会の動向、人口の推移や技術の進展等に適した改築やシステムへの見直し等にも柔軟に対応可能。



### 実績・事例

- 愛知県矢作川浄化センター（5,800m<sup>3</sup>）
- 兵庫県猪名川流域下水道原田処理場（6,000m<sup>3</sup>）等



## 双日ベトナム会社

### 製品・サービス概要

- グリーンポリエチレン、同EVAとは、ブラジルのBraskemが世界で唯一サトウキビ搾り滓から製造する樹脂。サトウキビ生育過程でのCO2吸収量が、樹脂生産・加工・流通過程で生じるCO2を上回る。「カーボンネガティブ」という点が特長。いずれも石化由来の従来品と品質・物性は同等で、リサイクルしやすい樹脂である点も変わらない。
- 複数の素材を組み合わせる最終製品では、他素材を減らし、グリーン素材を多用することでカーボンニュートラルを実現可能。当社はアジア・オセアニア地域の販売代理店として、グリーンポリエチレンは2012年から、グリーンEVAは2023年から活動を続けている。2024年からはベトナム・タイで両製品の在庫販売も開始している。



### 実績・事例

- グリーンポリエチレン  
ブランドオーナーを中心とした多くの企業で既に採用されており、具体的用途としては包装資材・レジ袋・ボトル容器・キャップ・食品容器・キッチン用品・ナイフやスプーン等のカトラリー・人工芝・不織布に採用されている。
- グリーンEVA  
主には大手スポーツメーカーのランニングシューズにおける靴底 (ミッドソール) に使用されている。  
その他用途としては玩具、ヨガマット、バスケットボール、サッカーボール、リュックのクッション材、太陽電池の封止材にも検討が進んでいる。



コンタクトポイント

中山 慎一郎



+84 938 761 782



[nakayama.shinichiro@sojitz.com](mailto:nakayama.shinichiro@sojitz.com)



<https://www.sojitz-planet.com/products/gpe/>

## ベカメックス東急バス

### 製品・サービス概要

- ベカメックス東急によるビンズン新都市街づくりの一環として、2014年にベトナム初の日系公共交通機関「ベカメックス東急バス」が運行を開始。バイクや自動車から環境負荷の少ない公共交通機関での移動に転換する「モーダルシフト」の実現を目指し渋滞の緩和や事故の減少、排気ガスによる環境悪化を防ぎ、ベトナムに新しい生活価値を作り出すことが私たちのゴールイメージである。
- 日本で培ったバス運行のノウハウを生かし、現在、ビンズン新都市とビンズン主要都市を結ぶ8路線12系統を展開。学生や公務員を中心に、多くの方に利用されている。



### 実績・事例

- 排気ガスに含まれる窒素酸化物 (Nox) の排出が少なく、硫黄酸化物 (Sox) や黒煙・粒子状物質 (PM) をまったく排出しないクリーンな天然ガス (CNGガス) を燃料とする「CNGバス」を路線バスに使用している。
- ディーゼル車と比べ、Co2排出量を約20~25%削減でき、環境負荷を大きく減らすことが可能。
- バイク中心のベトナム社会から、公共交通機関を気軽に使える街へ。私たちは、これからもビンズン新都市を中心とするバス路線を整備・拡充し、環境にやさしい街づくりを支えていく。



コンタクトポイント

大川 隆典



+84 274 2220 555



contact@bt-bus.com

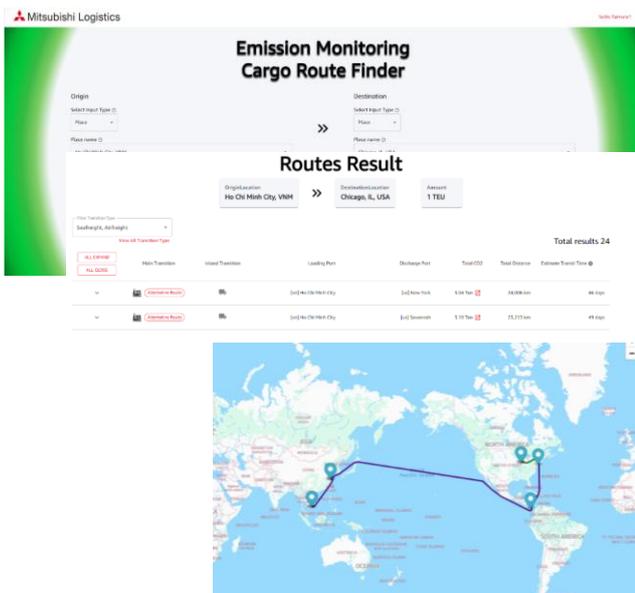


<https://tokyugardencity.com/ja/area/kaze/>

## 三菱倉庫株式会社

### 製品・サービス概要

- 当社はベトナム北部のハイフォン港とハノイ近郊のTri Phuong港間でバージ輸送サービスを提供し、お客様に環境に優しく、コスト効率の高い輸送手段を実現している。  
今後、高まる河川輸送需要に対応するため、Tri Phuong港の拡張計画が進行中。



- Emission Monitoring/Cargo Route Finderは、出発地・到着地・物量を入力すると、船舶・航空機・鉄道・バージ等の輸送手段を組合せ複数のルートを提案するとともに、それぞれの輸送に係る温室効果ガス(GHG)排出量を算定するシステム。ルートやGHG排出量の比較検討が出来る。

「三菱倉庫 Emission」で検索！

### 実績・事例

- 現在、バージ輸送として年間7万コンテナの取扱実績あり。
- 今後、Tri Phuong港を10ヘクタールに拡張し、運航バージ数も増強することで、北部地域で高まるバージ輸送需要に対応していく。
- Emission Monitoring/Cargo Route Finderサービスは全世界で利用可能なサービスとなっており、日系、非日系様々な会社様にご利用頂いている。



コンタクトポイント

前田 悠輔



+84 28 7305 4688



maeda@mlc-itl.com



<https://www.mitsubishi-logistics.co.jp/>

# ベトナム南北鉄道輸送サービス

## NXベトナム (NIPPON EXPRESS VIETNAM)

### 製品・サービス概要

- NXベトナムは、2024年6月からハノイとホーチミンを結ぶ鉄道輸送サービスを開始した。このサービスは、約1,700kmの距離を約48時間で結ぶ。ベトナム経済の急成長に伴い、物流ニーズが増加し、特に南北を結ぶルート需要が高まっている。しかし、道路交通の渋滞やトラック輸送のコスト増加が課題となっている。さらに、2022年から施行された新しい環境保護法により、環境負荷低減の取り組みが求められている。NXベトナムの鉄道輸送サービスは、大量輸送が可能で、トラック輸送に比べてCO2排出量が少なく、環境負荷の低減に貢献。



<https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/press/2024/20240705-1.html>

### 実績・事例

- 多くのお客様から高い関心を寄せていただいております、すでにいくつかのお客様にサービスを提供しています。
- お客様からは、鉄道輸送の安定性やコスト効率、そして環境負荷の低減といった多くのメリットが高く評価されている。特に、持続可能な物流ソリューションを求めるお客様にとって、NXベトナムの鉄道輸送サービスは最適な選択肢であると評価されている。



コンタクトポイント

加藤 誉

 homare.kato@nipponexpress.com

 <https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/>

## 株式会社フェイガー

### 製品・サービス概要

- 主にAWDによる水田由来のGHG排出量削減に向け、JCMやボランタリークレジットを含むカーボンプレジットを活用し、農家に新たな収入機会を提供しながらサステイナブルな脱炭素農業を推進している。
- 該当領域のカーボンプレジット認証取得と農家への還元実績では日本国内最大級を誇り、ベトナムにおいても全国の各省で実証実験を含めた取り組みを進めている。ベトナム各地に農業博士を持つ専門家を抱えており、AWDのみでなく地域の農業に合わせた最適な農法と知識を提供し、農作物の収量や品質改善にも力を入れている。



### 実績・事例

- 現在はベトナム各地の様々な省で実証実験を進めつつ、ベトナム国内でカーボンプレジットプロジェクトを立ち上げるための準備を進めている。
- ベトナム政府は現在カーボンプレジットに関する法整備を進めており、プロジェクトが登録可能となるのを待っている段階。
- 今後は各地で更に試験や大規模でのパイロットテストを進め、制度が整い次第すぐに取り組みを開始できるよう準備を進める。
- 弊社のカーボンプレジットプロジェクトへの投資も募集しておりますので、ご興味ございましたらご連絡ください。



コンタクトポイント

高井 佑輔



+84 3 9511 4006



yusuke.takai@faeger.co



<https://faeger.company/>

## サグリ株式会社

### 製品・サービス概要

- 衛星データとAIを活用し、農地の脱炭素化とカーボンクレジット創出を実施。間断灌漑 (AWD)による稲作からのメタン削減、あるいは施肥管理による炭素貯留の増加を用いてカーボンクレジットを創出する。



- サグリの衛星とAIによる水検知や土壌分析の技術を使用すると、これらのクレジット創出における証拠データの信憑性の課題や、広域拡大といった課題が解消される。
- カーボンクレジットは日本企業のカーボンオフセットに利用され、販売益の一部は地元農家の副収入となる。

### 実績・事例

- ベトナムを含めた複数国での導入実績があり、農家ネットワークを保有する企業や地方自治体との連携による事業展開を行っている。
- ベトナム：メコンデルタ州域の4州においてカントー大学、地方自治体 (DARD)、農業テック企業と連携し、稲作メタンガス削減 (AWD) の実証を実施中。また、北部大手サトウキビ企業、出光興産と連携しボランタリークレジットプロジェクトを実施中
- その他ASEAN諸国諸国：フィリピン・カンボジア・タイにおいても稲作メタンガス削減 (AWD)の事業を実施中。



コンタクトポイント

石坪 弘也

+81 80-5501-7931

ishitsubo-hiroya@sagri.co.jp

<https://sagri.tokyo/>

## みずほ銀行

ともに挑む。ともに実る。

# MIZUHO

### 製品・サービス概要

- ESG格付は、法人のESGパフォーマンスを測定するための体系的なアプローチを提供し、主に投資家が法人を評価・エンゲージメントする際に活用されている。
- みずほ銀行は、法人のお客さまが様々なESG格付モデル下で、自社のパフォーマンスを把握し改善することを支援している。

(ESG格付アドバイザーサービスの流れ)



### 実績・事例

- みずほ銀行は、日本を除くアジア太平洋地域の法人のお客さまに対して ESG格付アドバイザーを提供。
- ESG格付アドバイザーは、サステナビリティ戦略を策定済み／主要な非財務データを計測済みの法人がESG格付の新規獲得・最適化を図る際に活用が可能。
- ESG格付アドバイザーは、英語でのみ提供が可能。



コンタクトポイント

豊崎 洋



+84 24 3266 3595



yo.toyosaki@mizuho-cb.com



<https://www.mizuhogroup.com/asia-pacific>

## 三菱UFJ銀行 ハノイ支店/ホーチミン支店

### 製品・サービス概要



1	<ul style="list-style-type: none"> <li>KPIの基準設定や、ESGファイナンス実施時の枠組み構築など、テーマ別でのオーダーメイドアドバイスの提供</li> </ul>	ESG 枠組み 構築	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>Green/Social/Sustainable債権の提供</li> <li>Sustainable Linked 債権の提供 (KPI達成度合いで金利変動)</li> </ul>	ESG債権
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>Green/Social/Sustainableローンの提供</li> <li>Sustainable Linkedローンの提供 (KPI達成度合いで金利変動)</li> </ul>	ESG ローン	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>ESG 経営戦略に沿った目標(SPT)を設定し、達成状況に応じて、金利等の借入条件が変動する商品</li> </ul>	ESGデリ バティブ 商品
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>Green預金：Green Loan等の原資として運用</li> <li>Sustainable預金：Sustainable Loan等の原資として運用</li> </ul>	ESG 預金	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>Green Trade融資：ESGな貿易資金使途への融資</li> <li>Sustainable Trade Loanの提供 (資金使途 + KPI達成で金利変動)</li> </ul>	ESGト レード ファイ ナンス

### 実績・事例

#### ■ ESG ローン実績

貸出先	金融機関	不動産関連企業	鉄鋼製造企業
融資形態	グリーントレード融資	グリーンローン	グリーントレード融資
借入月	2024年2月	2024年1月	2023年12月 など...

#### ■ ESG 預金実績

預金者 機関	物流関連企業	建設関連企業	電機機器関連企業
預入月	1年 2024年4月	6ヵ月 2024年8月	3ヵ月 2024年6月 など... (その他30社以上で実績有)



## 三井住友銀行・ホーチミン支店

### 製品・サービス概要

実体経済の脱炭素化への貢献



SMBCグループのネットゼロ実現



- **プロジェクトファイナンス**  
主に再生可能エネルギー関連プロジェクトへの融資。
- **不動産ファイナンス**  
グリーンビルディング認証を取得した不動産に関係する融資。
- **グリーンローン**  
LMA/APLMAの“グリーンローン原則”に沿った「グリーンプロジェクト」に資金用途を限定した融資。
- **ソーシャルローン**  
LMA/APLMAの“ソーシャルローン原則”に沿った「ソーシャルプロジェクト」に資金用途を限定した融資。
- **脱炭素・サステナビリティのポイント**  
お客様の持続可能な成長をご支援し、且つ脱炭素化の社会的な課題解決に貢献すべく、幅広いサステナブルファイナンス商品をラインナップしている。なお、商品内容は予告なく変更される場合がある。また、各種銀行取引やサービスについては弊行所定の審査に基づき、弊行と別途合意される条件が適用される。各商品詳細については、是非弊行担当までご連絡ください。
- **サステナビリティ・リンク・ローン (SLL)**  
LMA/APLMAの“サステナビリティ・リンク・ローン原則”沿い、お客様の事業戦略と整合したESG関連の数値目標 (Sustainability Performance Target “SPT”) にリンクする、資金用途非限定型の融資。
- **ESG関連トレードファイナンス**  
グリーン/ソーシャル/サステナビリティ・リンク型の各種貿易金融。
- **グリーン預金**  
グリーンファイナンス案件への資金配分を目的として、お客様より預託された預金を活用。

### 実績・事例

- **ベトナムにおけるサステナブル・ファイナンスを通じた持続可能な社会貢献**  
ベトナムにおいて、持続可能な金融イニシアチブの一環として、複数の企業にソーシャルローンを提供している。例えば、A社およびB社向けのソーシャルローンは、中小企業や農家、低所得層向けのリース事業や融資に充当され、現地の脱炭素化及び経済発展を支援している。これにより、企業の成長を後押しすると共に、社会的価値の創造、さらにベトナムにおける持続可能な社会の実現に貢献している。



コンタクトポイント

La Hong Hoa



+84 28 3520 2525 (0179)



JBAP\_HCMG\_Hoa\_Team@vn.smbc.co.jp



<https://www.smbc.co.jp/asia/vietnam/>

# GXマネジメントサイクル実現サービス

## アビームコンサルティング株式会社

### 製品・サービス概要

長期的なGX戦略・GHG削減ロードマップ策定に加え、計画の評価・見直しを行うGXマネジメントサイクルの実現に向けて、下記のサービスをワンストップでご支援いたします。

◆ **GHG現状把握・可視化サービス**

各Scopeの対象範囲・収集データ決定/GHG排出量の算定、机上での検証。

◆ **GX戦略・施策策定サービス**

気候変動に関連した情報開示 (TCFD・有報) / 目標設定、優先施策の選定、導入効果の評価/ロードマップ・アクションプラン策定(長・短期)。

◆ **GXソリューション導入サービス**

削減、オフセットに係る様々なGXソリューション導入(再エネ/証書・クレジット/EV/省エネ/新エネ/CCUS/その他)。

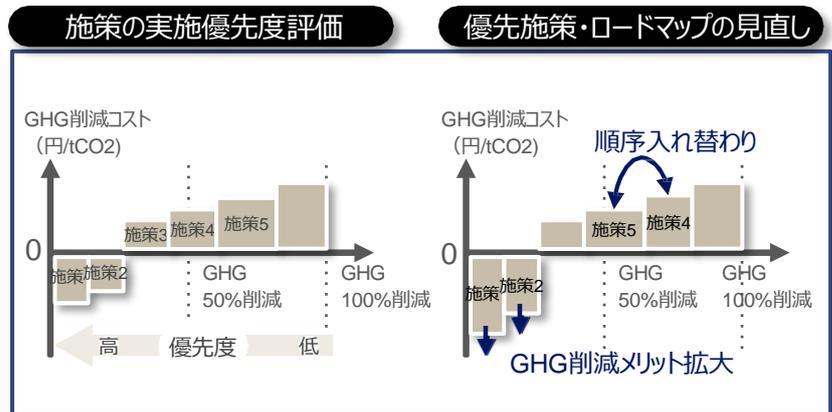
◆ **GHG排出量管理クラウドサービス**

自社およびサプライチェーンまで含めたGHG排出量管理クラウドサービスのご提供。

### 実績・事例

#### 某食品製造業のケース

- ・ GHG現状把握・可視化  
：2カ月間で算定
- ・ GX戦略/施策策定  
：3カ月間で戦略策定/優先度設定
- ・ GXソリューション導入  
：PV/クレジット等複数施策を並行実施
- ・ GHG排出量管理クラウドサービス  
：3カ月間にて導入



#### Scope1,2削減ロードマップ

	202x~	2030~	2040~	2050
施策1	計画 導入 運用			
施策2		計画 導入 運用		
施策3			計画 導入 運用	

## JNK Environmental Research & Consulting CO.,LTD

### 製品・サービス概要

- ベトナムにおいて企業活動を行う上で必要な環境法令・制度(環境ライセンス取得等)への対応支援を行う。  
事業所や工場における地球温暖化ガス排出量及びエネルギー消費量のインベントリ作成、これらの削減対策の提案、中長期的計画策定支援、実施支援等のコンサルタントサービスを提供。
- 水溶性塗料など環境保全に役立つ商品の輸入販売。

### 実績・事例

- 日本国環境省が取り組んでいるコベネフィット事業や都市間連携事業においてベトナム国内のエージェントとして活動しており、プロジェクトを円滑に遂行し成果が得られるよう支援を行っている。  
コベネフィット事業とは、工場のエネルギー効率を高めながら燃料消費量を減らし大気汚染の防止をめざす取組。
- 工場を訪問して現状を調査し、省エネルギーやGHG排出量削減に向けて、具体的なソリューションを提案する。  
並行してベトナム国内の事業者にもJCMプロジェクトの活用を提案している。
- 日系企業の事業活動に必要な環境ライセンス取得に向けた現地調査、評価、申請書類作成などを支援している。



[写真]  
燃料として利用されている廃棄物を採取、調査し脱炭素効果を評価する。



コンタクトポイント

内田 啓太



+84 911 184 554



uchida@jnk-vn.com / jnk-sales@jnk-vn.com

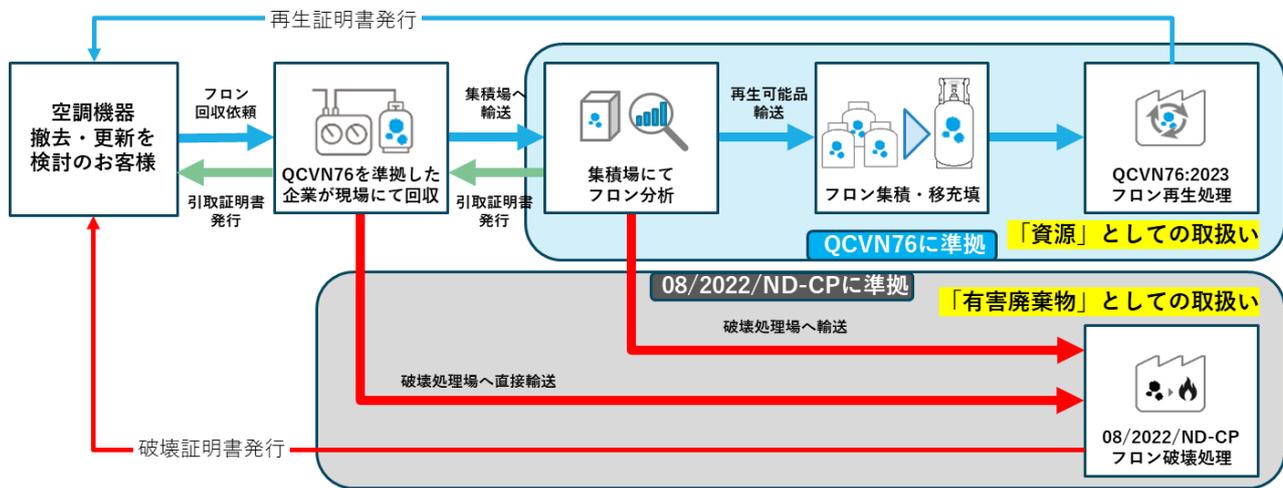


<https://jnk-vn.com/ja/home-page-ja/>

## MZ VINA COMPANY LIMITED

### 製品・サービス概要

- 2022年に政令06が発令され2024年1月1日からフロンの回収が義務化。2024年回覧20/2023 (QCVN76) が発令されフロンの回収・輸送・貯蔵・再生冷媒品質などが2024年5月30日から適応。
- フロンを大気放出するのではなく、フロンを回収して適正に処理することにより地球のオゾン層保護や地球温暖化防止を目指している。  
上記のフロン回収・輸送・貯蔵・フロン再生・フロン破壊という処理を適正に実施している。



### 実績・事例

- 日系企業を中心に空調機・冷凍設備機器更新並びにメンテナンス時にフロンを回収。
- 回収したフロンを再生処理並びに破壊処理を実施して、フロンの大気放出に比べて大幅なCO2 (GHG) 削減を実施。



【機器所有者/設備業者 合同現場回収説明会】



【ローカル設備業者回収説明会】



コンタクトポイント

羽田 大剛



+81 90 8370 4155



hata@emu-zetto.com



<https://emu-zetto.com/>

## 日本工営株式会社

### 製品・サービス概要

- 再生可能エネルギーの導入増加に伴い、電力系統安定化・需給調整用の蓄電池が求められている。弊社は欧州・日本において培った技術・経験をもとに、蓄電池案件のあらゆるフェーズ（案件開発、投資、工事、運営）においてお客様をサポートしている。



### 実績・事例

- 系統直結型蓄電池案件の共同開発、開発サポート、投資時のデューデリジェンス、建設時および運営後のオーナーズコンサルタント等既存／新規の再エネ発電所の売電量の最大化、出力抑制対策
- 工場／工業団地／商業施設における再エネ導入量の最大化、ピークシフトによる電力コスト低減、ピークシェイピング等



コンタクトポイント

阿部 大輝



+84 70 545 3397



abe-dk@n-koei.jp



<https://www.n-koei.co.jp/consulting/>

## サトーベトナムソリューションズ

### 製品・サービス概要

- 社会課題の一つである脱炭素や人手不足への対策として、RFID技術やラベル自動貼付機器などを活用した、自動化や効率化を可能にするソリューションの提供を行うことで、お客さまの生産性向上に寄与。

#### サトーのオリジナル RFID タグの環境優位性

タグの構造

プラスチック素材を使わない、完全紙ベースのRFID

**一般的なRFIDラベル**

**サトー製RFIDラベル**

**通常の製造方法**  
アルミエッチング方式

- ①アルミ箔+PET 貼り合わせ基材
- ②アンテナパターンマスク印刷
- ③酸の槽でアルミを溶かしてエッチング処理  
大量の酸を破棄する必要がある
- ④マスクの洗浄(アンテナの出来上がり)

**サトーの製造方法**  
型抜き方式

- ①ベース基材：紙+アルミ箔
- ②アンテナパターンの型抜き
- ③余分な箔の取り除き(アンテナの出来上がり)

酸を使用しない

取り除いたアルミを再生アルミ製品としてリサイクル

**マークダウンラベル**

マークダウンラベルは、食品などの廃棄ロス削減に貢献します。また、ノンセバを採用し、お客さまに提案することで、CO2削減という環境負荷低減へも関連付けることができます。

### 実績・事例

- サトーベトナムソリューションズは、自動認識システムを手掛けるサトーグループの販売子会社として、2012年09月よりベトナムホーチミンで営業を開始しており、すでにベトナム国内1000社を超えるお客様に「正確・省力・省資源・安心・安全」を提供。



コンタクトポイント

立田 大典



+84 93 188 3520



daisuke.tatsuta@sato-global.com



<https://www.sato.co.jp/>

# 温室効果ガス排出量算定クラウドサービス

## 株式会社ゼロボード

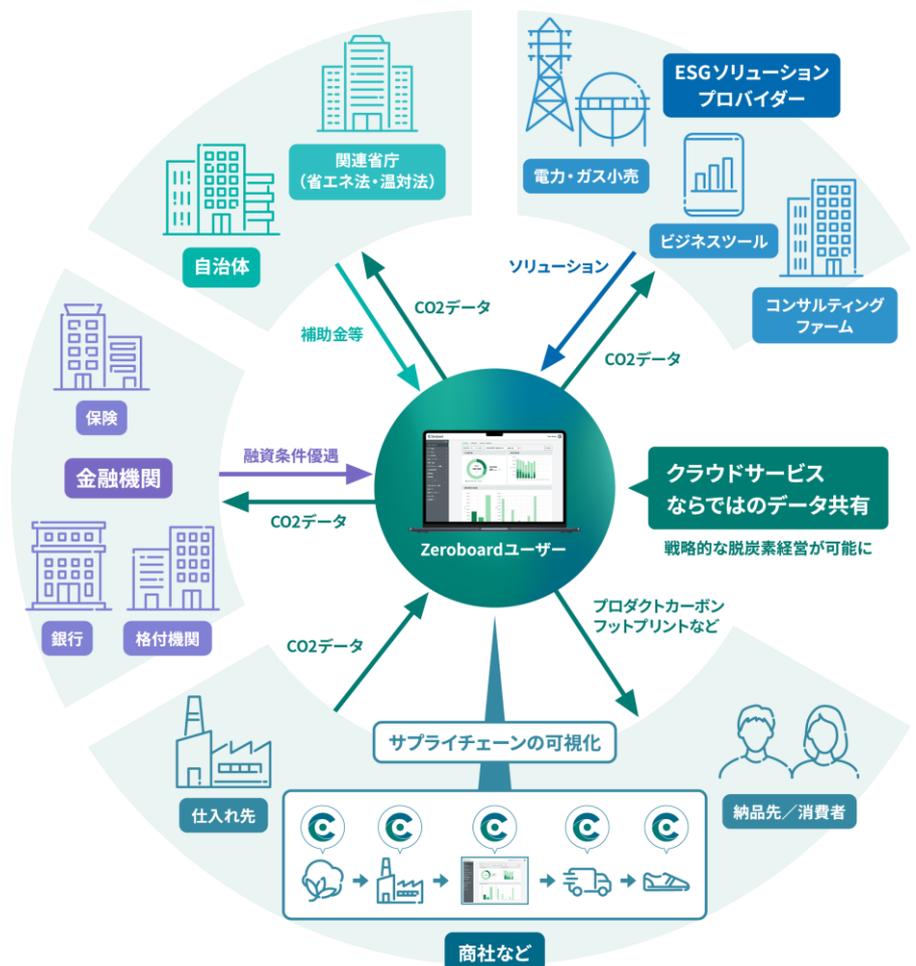
### 製品・サービス概要



- 地球温暖化の原因となる温室効果ガス（GHG）排出量の算定・可視化は、企業価値向上につながるだけでなく、コスト削減にも効果がある。
- 「Zeroboard」はGHG排出量を国際基準に基づき算定し、削減まで見据えた取り組みを管理できるサービス。
- 当社サービスは、組織単位や製品単位のGHG排出量の算定にとどまらず、100社を超えるパートナー企業と連携し、顧客の課題に合わせた最適なGHG削減ソリューションを提案。

### 実績・事例

- すでに13,000社以上への導入実績があり。
- Scope1-3の開示が求められる上場企業だけでなく、中堅中小企業、など幅広い企業が利用。



コンタクトポイント

鈴木 慎太郎

✉ shintaro.suzuki@zeroboard.jp

🌐 <https://www.zeroboard.jp/>

### Ⅲ | インタビュー

カタログに掲載の日系企業のユーザー・ビジネスパートナーである下記の在ベトナム企業の皆様に、協業のきっかけや製品の効果・GXに関する取り組みについて、インタビューをさせていただきました。

ユーザー / 提携先	プロバイダー / 提携元
<b>DENSO Vietnam Co.,Ltd</b>	豊田通商ベトナム
<b>Marou Chocolate Co.,JSC</b>	ベカメックス東急
<b>Pizza 4P's JSC</b>	ベカメックス東急
<b>Dang Khoa Logistics Transportation Services Trading Company Ltd.</b>	三菱倉庫株式会社 (ITL Logistics)
<b>Vietin Bank</b>	三菱UFJ銀行
<b>SINO Corporation</b>	サトーベトナムソリューションズ

## 国際再生可能エネルギー証書 (IREC) 工場省エネルギー診断 / 省エネルギー設備 (豊田通商ベトナム)

- ✓ デンソーベトナムは、2035年までに再生可能エネルギーに完全移行し、先進的かつ画期的なエネルギー効率化技術を適用することによるカーボンニュートラルの実現を目指している。
- ✓ 豊田通商ベトナムは、デンソーベトナムのエネルギー状況の評価と20以上のグリーンプロジェクトを支援し、同社の削減目標を上回る、年間7.5% - 8%の排出削減の達成に貢献している。



**Mai Van Phuc 氏**  
設備マネージャー  
カーボンニュートラル リード

デンソーベトナムは、日本のデンソー株式会社の子会社で、ハノイのタンロン工業団地の工場にて、主に自動車部品を製造している。2021年以降、同社はグリーントランスフォーメーション活動への投資を強化し、2035年までにバリューチェーン全体におけるカーボンニュートラルの実現を目指している。

デンソーベトナム工場のエグゼクティブマネージャーである Phuc 氏・Hoang 氏と、工場の省エネソリューションのメリットや豊田通商ベトナムとのパートナーシップの意義についてお話をうかがった。

### 豊田通商ベトナムとの協業に至ったきっかけは何ですか？

豊田通商ベトナムは、デンソーベトナムのグリーントランスフォーメーションの初期段階から戦略的コンサルティングパートナーとして、技術的なソリューションを提供し、I-REC再生可能エネルギー証明書を提供しています。

私たちは、I-REC証明書の競争力のある価格設定を評価しており、他社よりもコスト効率が高いと考えています。

また、豊田通商ベトナムの長期的なコミットメント、スケーラブルな能力による安定した再生可能エネルギー供給も評価しています。

### 豊田通商ベトナムとの協業は、デンソーベトナムにどのような効果をもたらしましたか？

豊田通商ベトナムは、デンソーベトナムの工場におけるエネルギー状況の評価や、サプライチェーン全体にまたがる20以上のグリーンプロジェクトのコンサルティングを支援してきました。

近年、グリーントランスフォーメーションソリューションが広く適用される中、革新的な豊田通商の取り組みを高く評価しています。これらの取り組みは、デンソーベトナムのアプリケーションを拡大し、2021年から2025年の間に電力消費による総炭素排出量を35%削減するという目標を支援しています。現在、デンソーベトナムは目標を上回り、年間7.5%から8%の排出削減を達成しています。



**Ngo Minh Hoang 氏**  
設備マネージャー

### GXソリューションに関する今後の計画を教えてください。

エネルギー消費を最適化し、再生可能エネルギーに完全移行するための先進技術の適用に特に重点を置いています。

また、持続可能な開発戦略の一環として、ベトナムで新たに提案された再生可能エネルギーの直接電力買取契約(DPPA)を検討しています。

## ビンズン新都市・Hikariにおける サステナブルな街づくり① (ベカメックス東急)

- ✓ Marou は、ビンズン省にある “Hikari Complex” のテナントの一つである。Hikari は飲食店を中心とした施設で「Made to Enlighten」というブランドコンセプトのもと、顧客により豊かで快適なライフスタイルを提供することを目指している。
- ✓ Hikari は、各レストランの廃棄物を使って植物を育てるエコシステムを保持し、サステナビリティを体現している、ベトナムで唯一の施設である。



Vincent Mourou 氏  
CEO

Marouは、ベトナムで1番のチョコレートを作るという理念のもと、2011年に設立された。農家と直接協力し、国内でチョコレートを生産・販売し、国際的に輸出することで、従来のモデルを覆すことを目指している。カカオ豆から板チョコレートまでを自社内で一貫して製造する “Bean to Bar” の先駆者としてMarou は大きく成長し、現在ベトナム全土で19店舗を展開している。

持続可能性に重点を置く姿勢は、研修や内部昇進の機会を通じて従業員に浸透しているだけでなく、地元の食材を調達することで意図的に短く保たれるサプライチェーンの仕組みにも表れている。

私たちは、MarouのCEOであるVincent 氏と、同社のサステナビリティに関する取り組みや、MarouとHikari の協業についてお話をうかがった。

### Hikari との協業に至ったきっかけは何ですか？

Marou は、Pizza 4P's の経営陣に推薦されて2年前に Hikari Complex に新しい店を出店することを決めました。

Hikari への出店を決めた理由はいくつかありますが、そのうちの一つは、プロジェクトの緑豊かな都市デザインが、ブランドのサステナビリティへのコミットメントと合致していたからです。

### Hikari との協業は、Marou に何をもたらしましたか？

Hikari Complex の成功の要因は、サステナビリティの要素とデザイン・レイアウトの質の高さにあると考えています。また、このプロジェクトがベトナムの最高クラスの製品を紹介することで、ベトナムのローカルブランドに大きな付加価値を提供しています。建物内での太陽光および熱エネルギーの開発を通じて、Hikari のサステナビリティを強化するためのさらなる改善案を提案しました。

### サステナビリティに関する今後の計画を教えてください。

Marou は、農場から店舗までのバリューチェーン全体でサステナビリティの実践に取り組んでいます。

ベトナム南部のひどい干ばつや雨期の豪雨に対処するため、カカオ生産における革新的な水と土壌の処理ソリューションに注目しています。



## ビンズン新都市・Hikariにおける サステナブルな街づくり② (ベカメックス東急)

- ✓ Hikari は、5トンの生ゴミを食用菜園の堆肥にリサイクルしたり、生ゴミを魚の餌に再利用したりと循環型エコシステムを促進することで、Pizza 4P'sのサステナビリティの向上を支援してきた。
- ✓ Pizza 4P's は、自然再生や、エネルギー効率がよく環境に優しい事業、そして人々を中心とした幸福を通じてサステナビリティを推進し続け、バリューチェーン全体で環境と社会に確実によい影響を与えている。



Thu 氏

サステナビリティ  
マネージャー

Pizza 4P's は、「Oneness」の理念に基づき、人々・社会・自然との深いつながりを大切にする価値創造企業である。このビジョンのもと、Pizza 4P's はバリューチェーン全体にサステナビリティを統合し、環境に配慮した経営を実践している。Farm-to-Table（農場から食卓へ）の先駆者として、Pizza 4P's は自社のチーズ農場を設立し、地元の有機農場や再生農業を行う農場と積極的に協力している。また、タオディエンにオープンした初のコンセプトストアでは、ソーラーパネルの活用・廃棄物の堆肥化・食べられる庭園を取り入れることで持続可能なレストランモデルを実現し、この取り組みは現在、店舗全体へと拡大している。

今回、ピザ 4P's のサステナビリティマネージャーである Thu 氏 に同社の持続可能な取り組みと、Pizza 4P's と Hikari の協業についてお話をうかがった。

### Hikari との協業に至った きっかけは何ですか？

Pizza 4P's と Hikari の協業は、革新と持続可能な社会への共通のコミットメントによって生まれました。GXソリューションの開発初期段階から、両社は継続的な学習と実験を通じて互いを支え合ってきました。

Pizza 4P's は、グリーントランスフォーメーションは単独の取り組みではなく、持続可能な社会全体を推進するための強靱で協力的なパートナーシップであるべきだと考えています。この考えのもと、Pizza 4P's では、食品廃棄物を堆肥化し、それを自社の食用ガーデンに再利用することで、持続可能な食品生産の循環を実現しています。このパートナーシップのもと、Pizza 4P's は2年間で約5トンの食品廃棄物をリサイクルし、約8〜10メトリックトンのCO<sub>2</sub>排出を削減しました。これは、2台の自動車を1年間走行させないのと同程度の効果に相当します。さらに、リサイクルされた食品廃棄物の一部は魚の餌として再利用され、Pizza 4P's の水槽で使用されています。これにより、人と地球の調和の取れた循環が強化されています。

### Hikari との協業は、Pizza 4P's に 何をもたらしましたか？

Hikari との協力により、Pizza 4P's の店舗は、建物から家具に至るまでリサイクル素材を活用するなど、細部に至るまでサステナビリティを追求することが可能になりました。

また、Hikari は Pizza 4P's の食品廃棄物リサイクルパートナーとして、16種類の食品廃棄物を堆肥化し、再利用を促進しています。

### サステナビリティに関する 今後の計画を教えてください。

Pizza 4P's は、以下の3つの優先事項を通じてサステナビリティを推進しています

- ① 自然再生
    - ・カーボンキャプチャー（土壌の炭素固定）
    - ・土壌の健康維持
  - ② 環境配慮型オペレーション
    - ・エネルギー効率の向上
    - ・グリーンな取り組みの推進
  - ③ 人を中心とした幸福
    - ・従業員や地域社会の幸福向上
    - ・コミュニティとのつながりを深める取り組み
- Pizza 4P's は、これらの取り組みを通じて、より持続可能で環境に優しいビジネスモデルを構築し、社会全体の発展に貢献していきます。

## バクニンからハイフォン港のバージ輸送サービス / 温室効果ガス排出量算定システム (三菱倉庫株式会社)

- ✓ バージ輸送サービスは、運用効率を改善し、コストを削減し、従来の道路輸送と比較して排出量を30-50%削減した。
- ✓ Dang Khoa Logistics は、近い将来、バージ輸送をさらに活用することを目指している。



Trong Dam 氏  
CEO

Dang Khoa Logistics は、タイグエン・バクザン - バクニン - ハイフォン地域の企業向けに貨物輸送ソリューションを提供している。2020年から、同社はバージと道路輸送を組み合わせたグリーン輸送モデルを採用した。規模がますます拡大する中、Dang Khoa Logistics は2024年に三菱倉庫株式会社グループのITL Logisticsと提携し、この輸送モデルを最適化した。

Dang Khoa Logistics の CEOである Trong Dam 氏に、持続可能な輸送ソリューションの利点と、三菱倉庫株式会社グループのITL Logistics とのパートナーシップの意義についてお話をうかがった。

### 三菱倉庫株式会社グループのITL Logisticsとの協業に至ったきっかけは何ですか？

ビジネスが拡大するにつれ、私たちはITL Logisticsに目を向けました。その理由は、ITL Logisticsは大規模な双方向バージサービス提供でき、市場の他のパートナーと比較して、より安価なコストで提供してくれるからです。

### 三菱倉庫株式会社グループのITL Logisticsとの協業は、Dang Khoa Logistics にどのような価値をもたらしましたか？

ITL Logisticsのバージ輸送ソリューションの採用により、Dang Khoa Logistics の業務効率が大幅に向上し、顧客の計画に沿った正確な配送スケジュールを確保できるようになりました。

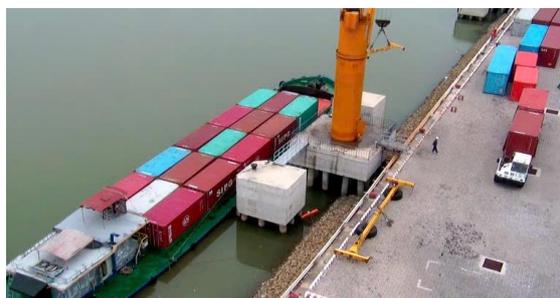
バージ輸送の最適化はコスト削減だけでなく、安定した収益性を維持することで、競争力を強化しています。低コストで信頼性が高く、柔軟なサービスの提供につながっています。持続可能性の観点から、このソリューションは道路輸送と比較して温室効果ガス排出量を30~50%削減します。

具体的には、トラック1台につき、コンテナ1個しか運べないのに比べ、バージ輸送は1回の航行で最大50個のコンテナを運ぶことができます。

### GXソリューションに関する今後の計画を教えてください。

今後、同社は年間バージ輸送業務を拡大し、2025年から2030年にかけて約40%の成長率を見込んでいます。

Dang Khoa Logistics は、ベトナム北部で進行中の深水港の開発プロジェクトにより、今後数年間でバージ輸送の堅調な成長を予測しています。このプロジェクトは、バージネットワークの拡大と輸送コストのさらなる最適化につながると考えています。



## 持続可能な資金調達

### (三菱UFJ銀行)

- ✓ 三菱UFJ銀行は、VietinBank のグリーンファイナンスソリューションの開発に関するアドバイザーおよび技術支援を提供しており、ベトナムにおける持続可能な開発プロジェクトを支援するために最大10億米ドルの資金調達のアレンジメントを目指すことに合意。
- ✓ 今後数年間、VietinBank はグリーンファイナンスソリューションの多様化に注力する。



**Le Thanh Tung 氏**  
取締役

VietinBank は、ベトナム最大級の銀行の一つである。2023年以降、同銀行はサステナブルファイナンスを重視し、専任のガバナンス部門を設立するとともに、全支店にサステナビリティチームを配置した。2024年には、持続可能な融資の資金調達と管理を指針とする「サステナブルファイナンスフレームワーク (SFF)」の開発および導入を完了した。

VietinBank の取締役である Le Thanh Tung 氏に、VietinBank のサステナブルファイナンスソリューションおよび三菱UFJ銀行とのパートナーシップについてお話をうかがった。

#### 三菱UFJ銀行との協業に至ったきっかけは何ですか？

近年、ESG（環境・社会・ガバナンス）とサステナブルファイナンスは、VietinBankと三菱UFJ銀行の重要な協力分野となっています。気候変動問題、国家政策、経済への影響、両行の戦略的方向性については、定期的に関催されるリーダーシップ会議で議論されています。

#### 三菱UFJ銀行との協業は VietinBank に何をもたらしましたか？

三菱UFJ銀行は、世界最大級の金融機関の一つとして豊富なESGの経験を有しており、ベトナム市場に適した政策、金融商品、各種イニシアチブの開発において、VietinBankに技術支援を提供してきました。具体的には、三菱UFJ銀行は、VietinBankの「グリーンデポジット」の導入や「サステナブルファイナンスフレームワーク」の策定を

アドバイスし、サポートしてきました。この合意に基づき、三菱UFJ銀行は主要な国際金融機関や組織からの資金調達を積極的に支援しています。

#### サステナビリティに関する今後の計画を教えてください。

今後、VietinBank はベトナムのグリーン成長目標を支援するとともに、顧客のニーズに積極的に対応するため、グリーンファイナンスソリューションの多様化に注力していきます。この目標を達成するために、VietinBank は三菱UFJ銀行との協力関係をさらに強化し、以下の分野での連携を期待しています

- ① 国際的な資金調達の促進
- ② 専門知識の共有を通じたVietinBankのESG対応能力の強化
- ③ 両行間のビジネス協力の強化

## バーコード・RFIDなど自動認識技術 による現場課題解決ソリューション (サトーベトナムソリューションズ)

- ✓ サトーベトナムソリューションズはSINOと協業し、自動認識技術 (RFID、バーコードなど) を通じ、業務効率化・廃棄物の削減・データの正確性を確保し、業務の最適化を実現している。
- ✓ SINOは、ビジネスオペレーションや生産管理におけるビッグデータ分析を可能にするAI統合型の自動認識技術ソリューションを開発し、ガバナンスの強化とさまざまな業界への技術応用の拡大を目指している。



30年以上の経験を持つSINOは、モバイルコンピュータ、バーコードスキャナー、プリンターからRFID機器、ソフトウェア、サポートサービスに至るまで、包括的なソリューションを提供する業界のリーダーの一社である。

私たちは SINO の CEO である Nguyen Quyet Thang 氏に、サステナブルなソリューションとサトーベトナムソリューションズとのパートナーシップの重要性についてお話をうかがった。

**Nguyen Quyet Thang 氏**  
CEO

### サトーベトナムソリューションズとの協業に至ったきっかけは何ですか？

SINOは、サトーベトナムソリューションズが12年以上前にベトナムへ進出した当初からパートナーシップを結んでいます。サトーベトナムソリューションズは物流業務を自動化する標準化された統合ソリューションを提供するだけでなく、SINOと共に顧客のニーズに合わせたカスタマイズソリューションも開発し、Auto-ID技術によって業務効率の最大化を支援しています。

### サトーベトナムソリューションズとの協業は SINO に何をもたらしましたか？

サトーベトナムソリューションズとSINOによる統合ソリューションは、スマートなデータ接続を可能にし、倉庫管理、小売、製造、医療分野における自動化を推進しています。

#### ・ 製造業

バーコードソリューションにより原材料の計量を自動化し、原材料のロスに15~18%削減、エネルギー消費を5%削減、作業効率を向上させています。

#### ・ 医療分野

SINOとサトーベトナムソリューションズは、手術室における患者の追跡管理のためのRFIDリストバンドを共同開発し、患者情報の100%正確な管理を実現しています。

#### ・ 物流分野

RFIDの導入が進んでおり、集荷から配送までのリアルタイムでの貨物追跡が可能となり、業務効率の最適化を支援しています。

### サステナビリティに関する今後の計画を教えてください。

SINOは、ビッグデータ分析のためのAI統合型AUTO-IDソリューションの開発に注力しています。

さらに、SINOはサトーベトナムソリューションズとのパートナーシップを継続し、複数のビジネス分野にわたる技術応用の拡大を図り、サプライチェーンの効率化と持続可能性の向上を目指しています。



Copyright © 2025 JETRO. All rights reserved.

本カタログは、日本貿易振興機構（JETRO）ハノイ事務所のウェブサイトで開催されています。

#### お問い合わせ

日本貿易振興機構（JETRO）ハノイ事務所  
VHA@jetro.go.jp

#### 本カタログ利用についての注意・免責事項

- 本カタログに掲載されている内容は発行日時点のものであり、閲覧時に一部変更が生じている可能性があることをご了承ください。
- ジェトロは、その内容および本カタログを利用したことによって生じたいかなる損害についても一切責任を負いません。
- 本カタログは利益目的での第三者への転用・流用などを禁じます。